スカパーJSAT

日本証券アナリスト協会主催

会社説明会

2023年11月28日

株式会社スカパーＪＳＡＴホールディングス

証券コード：９４１２（東証プライム）

SKY Perfect JSAT Group

本日の説明内容

1. スカパーＪＳＡＴの概要
2. 事業紹介
3. サステナビリティ

このプレゼンテーション資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報に基づく経営陣の予測、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しは、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が見通しと著しく異なる可能性があります。

1. スカパーＪＳＡＴの概要
2. 事業紹介
3. サステナビリティ

スカパーＪＳＡＴの歩み

	宇宙事業	メディア事業
1985	日本通信衛星(株) (株)サテライトジャパン 宇宙通信(株)	
1993	(株)日本サテライトシステムズ	
1994		パーフェクTV！企画会社
1995		日本デジタル放送サービス(株)
1996		ジェイ・スカイ・ビー(株)
1998		日本デジタル放送サービス(株)（サービス名 スカイパーフェクTV！誕生）
2000	ＪＳＡＴ(株) 東京証券取引所第一部上場	(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズ 東京証券取引所マザーズ上場 その後一部へ市場変更
2007	経営統合｜持株会社であるスカパーＪＳＡＴ(株)設立｜東証一部上場	
2008	持株会社社名変更｜(株)スカパーＪＳＡＴホールディングス スカイパーフェクト・コミュニケーションズ、ＪＳＡＴ、宇宙通信が合併し「スカパーＪＳＡＴ(株)」誕生	
2022	2022年4月　東京証券取引所　プライム市場へ移行	

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

持株会社｜㈱スカパーＪＳＡＴホールディングス
（東証プライム上場：9412）

中核事業会社｜スカパーＪＳＡＴ㈱
（100%子会社）

宇宙事業

- ＪＳＡＴ MOBILE Communications ㈱
- ＪＳＡＴ International Inc.

メディア事業

- ㈱スカパー・カスタマーリレーションズ
- ㈱スカパー・ブロードキャスティング
- ㈱スカパー・エンターテイメント

持分法適用関連会社	㈱Space Compass

連結子会社 8社
持分法適用の非連結子会社 6社
持分法適用の関連会社 23社

2023年3月末時点

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

業績概況

（百万円）

	2022年度 通期実績	2023年度 通期業績予想	2023年度 2Q実績累計	通期予想 2Q進捗率
営業収益	**121,139**	**121,000**	**60,498**	**50.0%**
宇宙事業	62,154	64,000	31,038	48.5%
メディア事業	68,733	66,500	34,230	51.5%
営業利益	**22,324**	**22,500**	**13,401**	**59.6%**
宇宙事業	19,151	20,500	11,103	54.2%
メディア事業	3,863	2,700	2,684	99.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	**15,810**	**15,000**	**8,555**	**57.0%**
宇宙事業	13,515	13,500	7,689	57.0%
メディア事業	2,779	2,000	1,079	54.0%

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

2030年に向けて

SPACE

新技術の活用と
事業領域拡大

1,500億円
以上

2030年セグメント利益目標　210億円

MEDIA

映像体験を超える
新領域への進出

500億円
以上

2030年セグメント利益目標　50億円

新領域に2,000億円以上の投資を予定

2030年に当期純利益250億円超を目指す

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

キャピタルアロケーションの進捗（FY2022～FY2026）

	計画(2022/4公表)	FY2022実績	FY2023見込	FY2024～FY2026計画
営業CF ＋ 余剰キャッシュ ＋ 借入 － 借入返済 2,600億円	既存領域投資 1,000億円	48億円 地球局 放送設備　他	176億円 衛星後継機 地球局 放送設備 軌道上衛星延命 サービス　他	拡大
	成長投資 1,200億円	154億円 新衛星 Space Compass設立 QPS研究所増資	184億円 新衛星 新サービス向け地球局 ストリーミングデバイス 他	拡大
	株主還元 400億円	53億円* 増配	61億円 配当 50億円 自己株式取得（取得期限4月末）	拡大
IN	計2,600億円	計255億円	累計726億円	

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

1. スカパーＪＳＡＴの概要

2. **事業紹介**

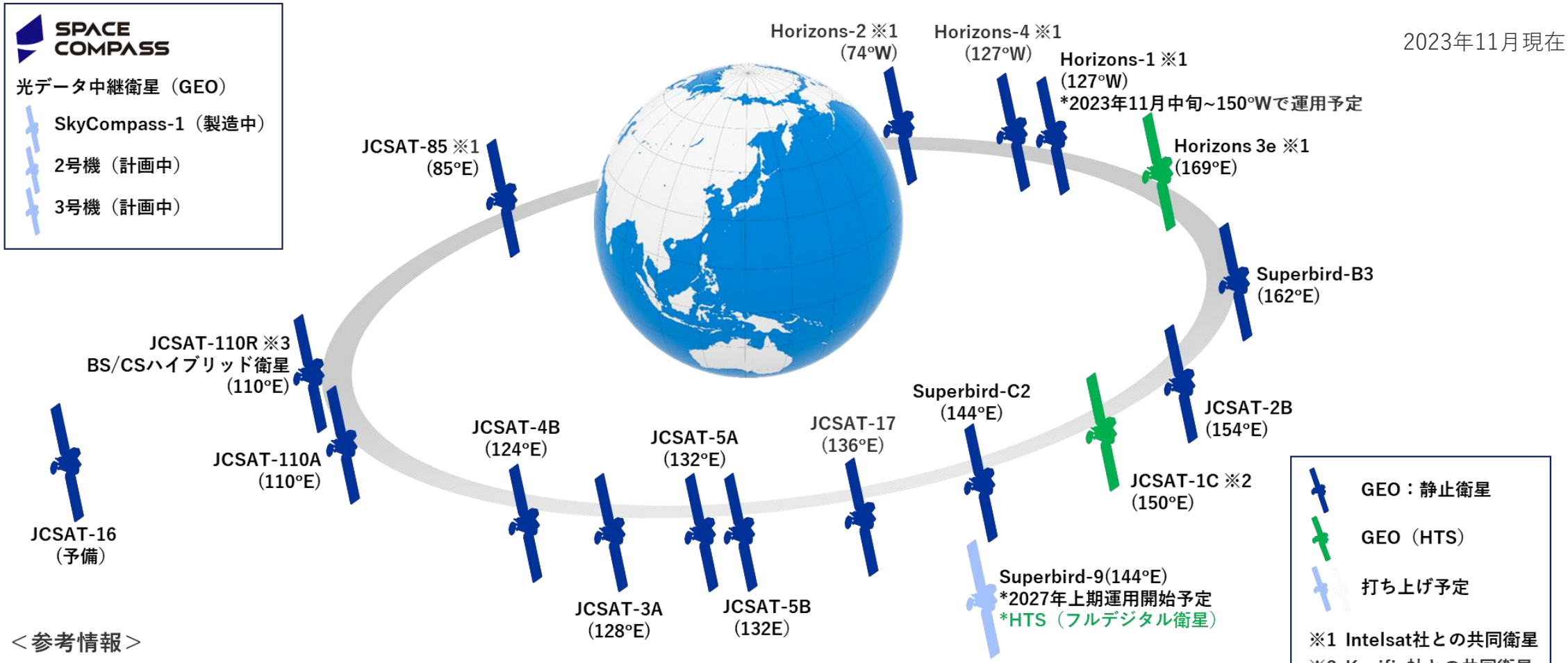
3. サステナビリティ

SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

SPACE
宇宙事業

北米上空からインド洋上空まで 計17機 の衛星を保有

2023年11月現在



＜参考情報＞

- 2023年3月末時点の契約バックログは2,309億円
- 運用中衛星の平均機齢：約10年
  設計寿命：約15年

HTS：High Throughput Satellite（大容量通信衛星）

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

世界の衛星オペレータと位置づけ

	静止軌道衛星オペレータ	売上 （Millions of US$）	放送収入の割合
1	SES（LU）	2,121	52%
2	Intelsat(US)	1,913	42%
3	Eutelsat（FR）	1,234	62%
4	Telesat（CA）	561	47%
5	**スカパーJSAT（JP）**	**465**	**23%**
6	Yahsat（AE）	432	*
7	Arabsat（SA）	261	*
8	China Satcom（CN）	256	*
9	Indian Space Research Organisation（IN）	234	*
10	Hispasat（ES）	183	*

その他の衛星オペレータ：RSCC, Asiasat, KT SAT, Optus, Measat, Embratel Star One, Nilesat, Turksat, APT Satellite, Thaicom, Telenor, SpaceCom, Es‘hailsat, ABS, Avanti Communications, Gazprom Space Systems, Kacific　など他22社

＊ 情報取得が困難なため不記載　（注1）当社の売上は、宇宙事業セグメントのみ。
（注2）Eutelsatは2023年6月期、 SES、Telesat、Yahsatは2022年12月期、Intelsatは上場廃止に伴い非公開。参考として、2021年3月末の売上を記載、Arabsat、China satcom、ISRO Indian Space Research Organisation、Hispasatは2021年12月期。 当社は2023年3月期。為替レートは2023年3月末で換算（USD=133.54 EUR=145.72CAD=98.75 JPY）。

出典：各社WEBサイトホームページやレポート等から当社で集計、編集しています。

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

宇宙事業はかつてない追い風で収益を拡大

（2022年度営業収益）

622 億円

48% 国内衛星通信

官公庁・自治体・公共インフラ企業への通信回線（災害対策・安全保障）
携帯電話のバックホール回線等

26% グローバル・モバイル

船舶・航空機向け衛星回線提供
海外市場

23% 国内衛星放送

スカパー！放送事業者への衛星回線提供

3% 新領域

＜収益拡大のポイント＞

①収益性の高い国内通信事業基盤

②需要が拡大するグローバル･モバイル事業

③政府系事業の民間移転

④安全保障分野での事業

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

事業領域：国内通信・運用管制受託など

■ 官公庁・自治体・企業向けに堅固な通信基盤を提供

- 官公庁・自治体、放送局等の大口顧客に対する衛星回線
- 重要拠点間通信、災害対策・BCP用バックアップ回線の通信基盤

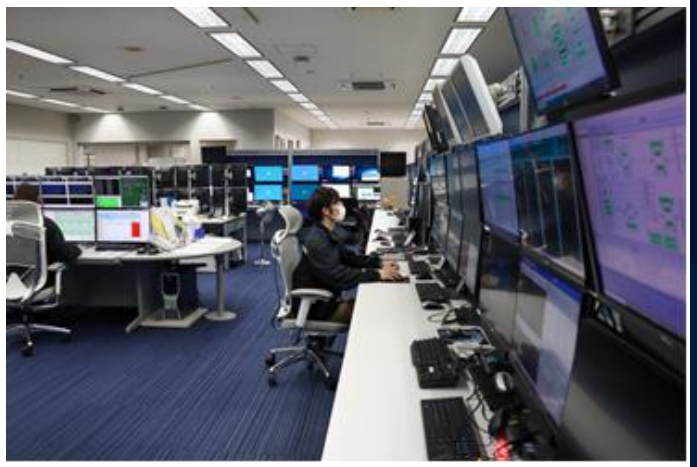
■ 携帯キャリア向け携帯基地局バックホール回線を提供

- 携帯電話基地局と基幹網を結ぶ衛星回線の需要増
- 離島や山間僻地の衛星バックホール回線
- 災害対策としての携帯移動基地局向け衛星回線

■ 衛星運用管制等の受託サービスを提供

- 防衛省きらめき１/２号機調達・運用
- JAXA技術試験衛星（ETS-9）のバス運用
- QPS研究所の小型SAR衛星運用
- 総務省C帯衛星監視設備の整備・運用
- JAXA衛星追跡管制ネットワークの運用監視

写真：災害現場の携帯移動基地局



写真：横浜衛星管制センター内管制室

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

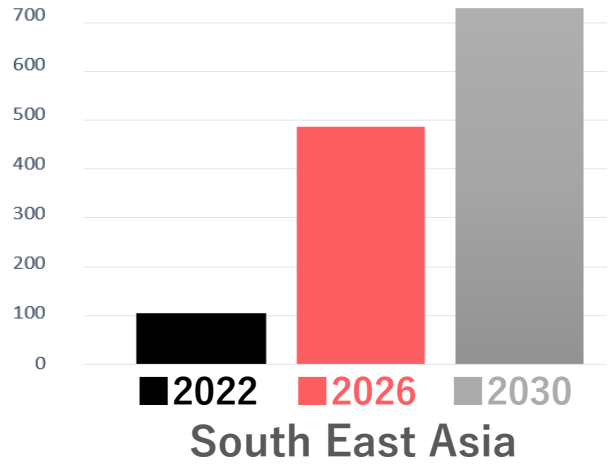
■ アジア太平洋・北米中心にグローバル事業展開

- 東南アジアでの静止衛星の需要が急増
- Intelsatと共同でHorizonsシリーズ衛星保有

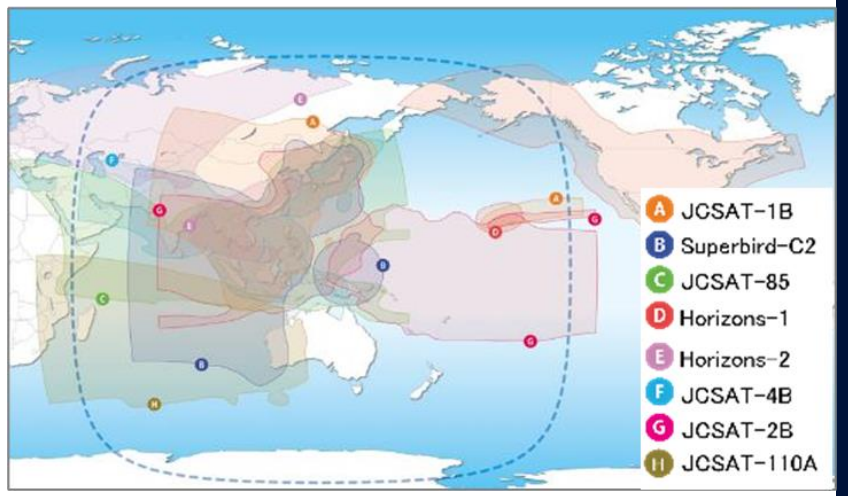
■ 航空機・船舶向けブロードバンド回線需要が拡大

- 当社衛星を使って機内Wi-Fiを提供
- 機内Wi-Fiはビデオストリーミングの需要拡大で将来成長の柱

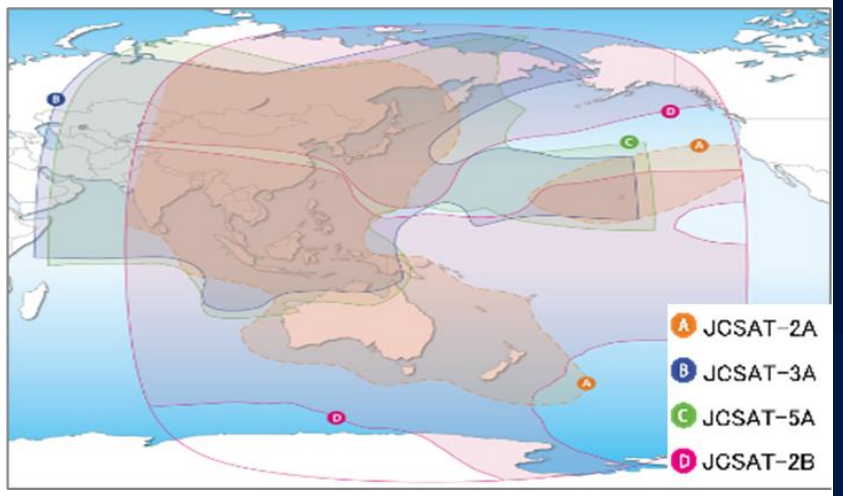
【静止衛星 需要予測 [Gbps]】



Ku帯カバレッジ



C帯カバレッジ



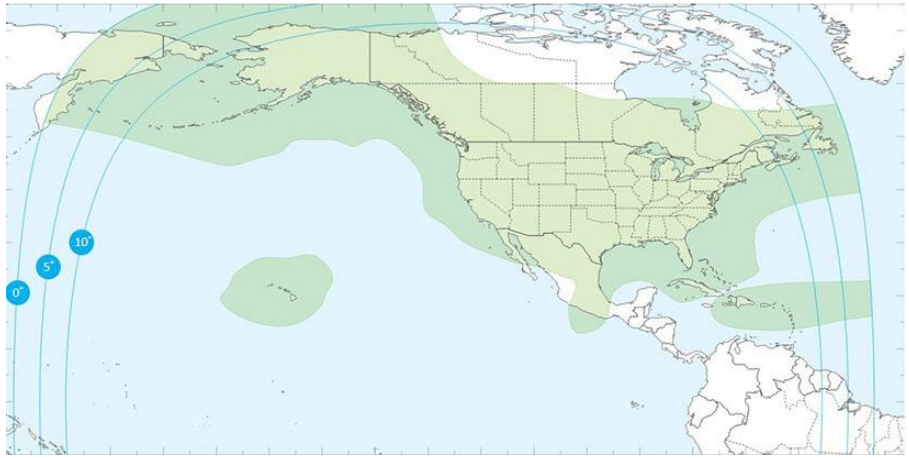
出所：Satellite Connectivity and Video Market 29th Edition ©2022 Euroconsult

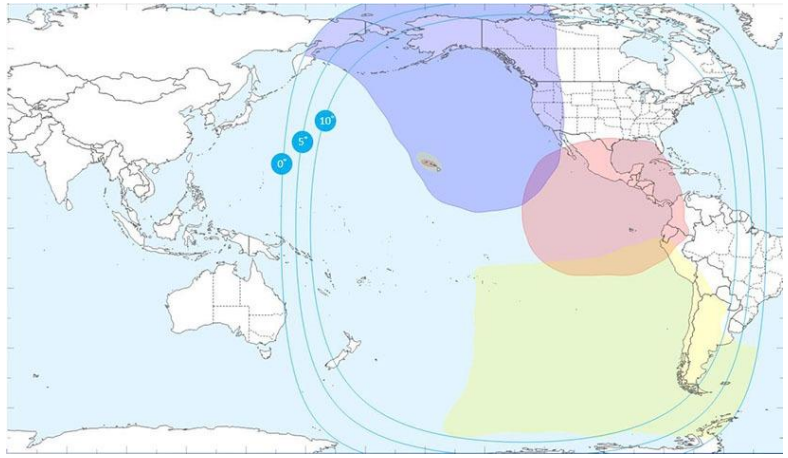
© 2023 SKY Perfect JSAT Group

■ Horizons-4　打ち上げ成功

・2023年10月サービスイン

・西経127度で運用中北米・太平洋地域の通信需要増加に対応





Horizons-4　カバーエリア（Kuバンド）

■ Horizons-1※ 北東太平洋エリア向けサービス提供へ

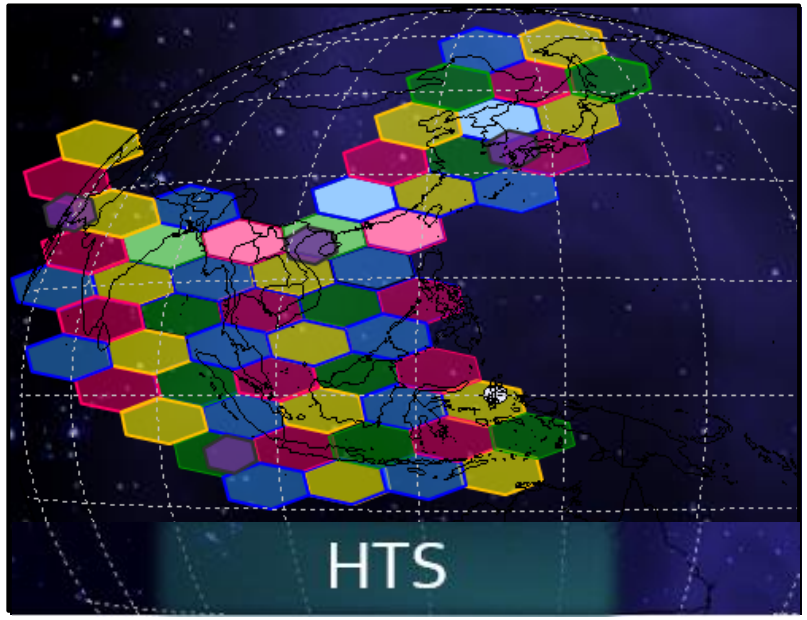
・西経150度へ軌道位置変更、 2029年末頃まで運用予定

・移動体向け通信需要に対応

※2003年10月1日（日本時間）打ち上げ

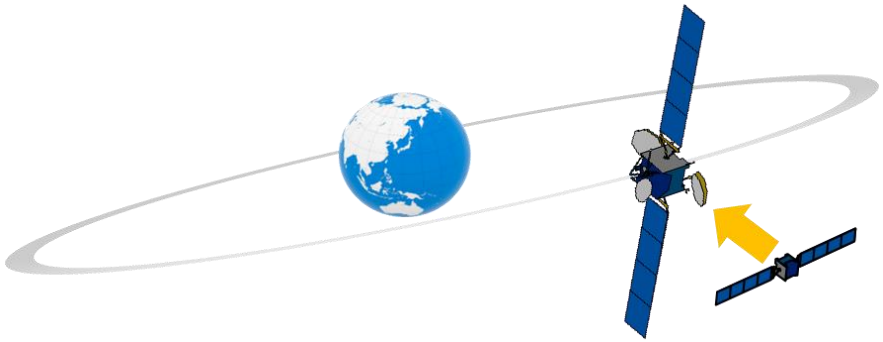
■ フルデジタル衛星Superbird-9による航空機向け大容量のインターネット回線提供へ

・従来型衛星と比べて、数十倍の通信容量を持ち、
打ち上げ後でも、柔軟に衛星カバーエリアを変更可能
・2027年上期運用開始に先立ち、
パナソニック アビオニクス㈱と契約締結
打ち上げ前の契約により、早期収益化を実現



■ 軌道上衛星延命サービスの調達を決定

・軌道上衛星延命サービスの活用により、
フリート計画の柔軟性が飛躍的に向上
・この他にも、新たな宇宙技術の採用を積極検討



軌道上衛星延命サービスのイメージ図

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

すべての空間を対象とした革新的な通信ネットワーク及び地球規模のデータ収集ネットワークを構築し、超スマート社会の実現に貢献する。

2030年セグメント
利益目標
210億円

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

NTTとの合弁会社㈱Space Compassと新たな宇宙インフラ構築を目指す

＜主な事業内容＞

・宇宙データセンタ事業：
宇宙におけるコンピューティング基盤
（2024年度光データリレーサービス開始予定）

・宇宙RAN事業：
Beyond5G/6Gのコミュニケーション基盤
（2025年度HAPS事業を国内開始予定）

©Space Compass
© NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION & SKY Perfect JSAT Group
© 2023 SKY Perfect J S A T Group

宇宙統合コンピューティング・ネットワークの実現に向けて

FY2022 | FY2023 | FY2024 | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 | FY2029 | FY2030~

宇宙データセンタ

会社設立

Skyloom
協業
2023.01
契約締結

衛星製造
事業開発

初号機
打ち上げ

サービス開始
・アジア上空

2・3号機
打ち上げ

グローバルカバレッジ
・宇宙コンピューティング機能
搭載

後継機
追加衛星
打ち上げ

キャパシティ増強と
コンピューティング
機能拡張

2023.03
採択

経済安全保障重要技術育成プログラム（K Program）
・LEO-LEO、LEO-GEO衛星間の光通信機能・性能実証

宇宙統合
コンピューティング
ネットワーク

宇宙RAN

AALTO
協業
HAPS海外実証
→ **HAPS国内実証**

万博
デモ

サービス開始
・国内離島等

事業拡大
・HAPS追加投入
・エリア拡大
・機能拡大

全国展開
・アジア展開も視野

HAPS技術開発・法制度化

高度化(高速・大容量化)　光通信機能

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

低軌道衛星（LEO）の主要プレイヤーと方向性

通信

STARLINK | OneWeb | Amazon Project Kuiper | Telesat Lightspeed

- LEO通信事業者との価格競争には、従来型衛星の数十倍の容量があるHTSを用いて対応
- NTNの実現に向けた協業や、低遅延への対応としての協業を推進

地球観測

光学衛星

Planet | Blacksky | AXCEL SPACE | Satellogic | iSi | AIRBUS | MAXAR

SAR衛星

iQPS | Synspective | ICEYE | Capella Space | UMBRA | PAZ

- 光学衛星：米Planet社等との協業により、ビジネスインテリジェンス事業を推進
- SAR衛星：夜間や雨天でも観測が可能な技術優位性を持つSAR衛星においては、九州大学発のQPS研究所に出資

NTN：Non-Terrestrial Network（非地上系ネットワーク）
SAR：Synthetic Aperture Rader（合成開口レーダー）

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

低軌道衛星によるブロードバンドサービス『Starlink Business』提供開始を決定

- 衛星通信サービスのラインナップを拡大
- 高速・低遅延のブロードバンドインターネットサービスの提供により、お客様の利便性を向上
- 本サービス拡販のため、（株）ＮＴＴドコモとＮＴＴコミュニケーションズ（株）を通じたサービス提供も予定

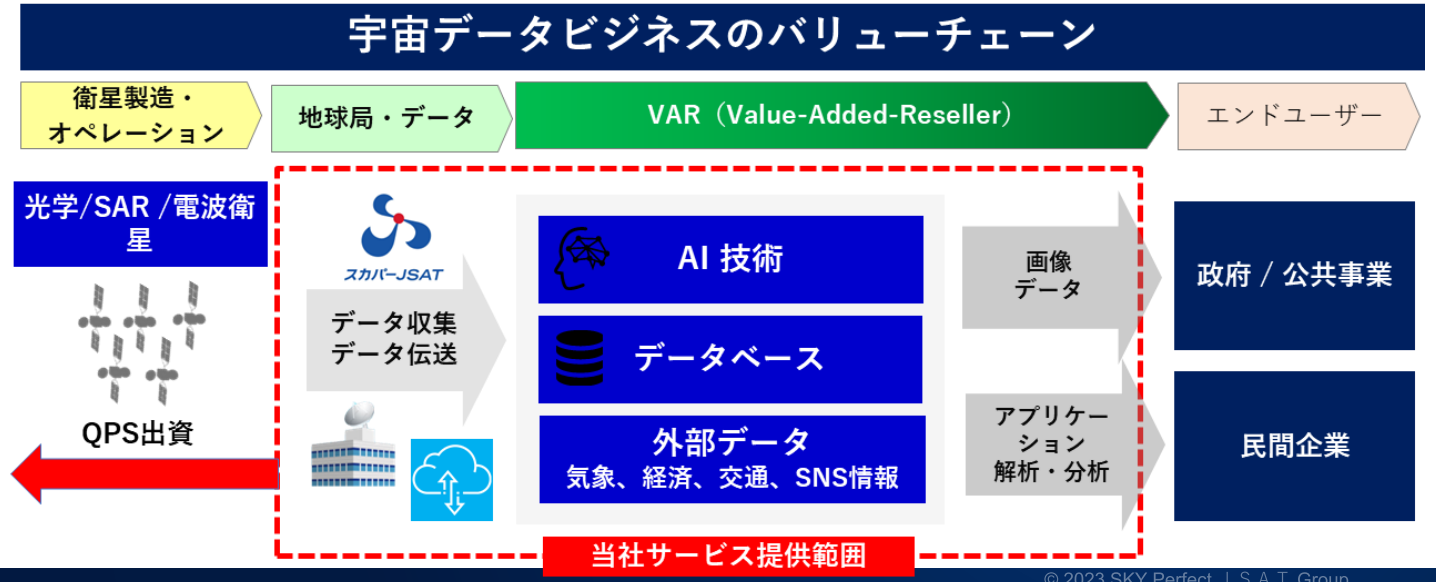
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

日本発小型SAR衛星コンステレーションの構築支援

➢ ㈱QPS研究所は、電波で地表を撮像するSARを搭載する小型衛星を開発・製造。準リアルタイム地上観測データの提供をめざし、36機の小型SAR衛星コンステレーション構築を推進中

- 2021年　当社はリードインベスターとして出資、戦略的業務提携で合意
- 2023年6月　QPS-SAR 6 号機「アマテル-III」を打上、分解能46cmの撮像成功
- 2023年7月　当社が同社小型SAR衛星運用業務を受託
- **2023年12月　IPO予定（東京証券取引所 グロース市場）**

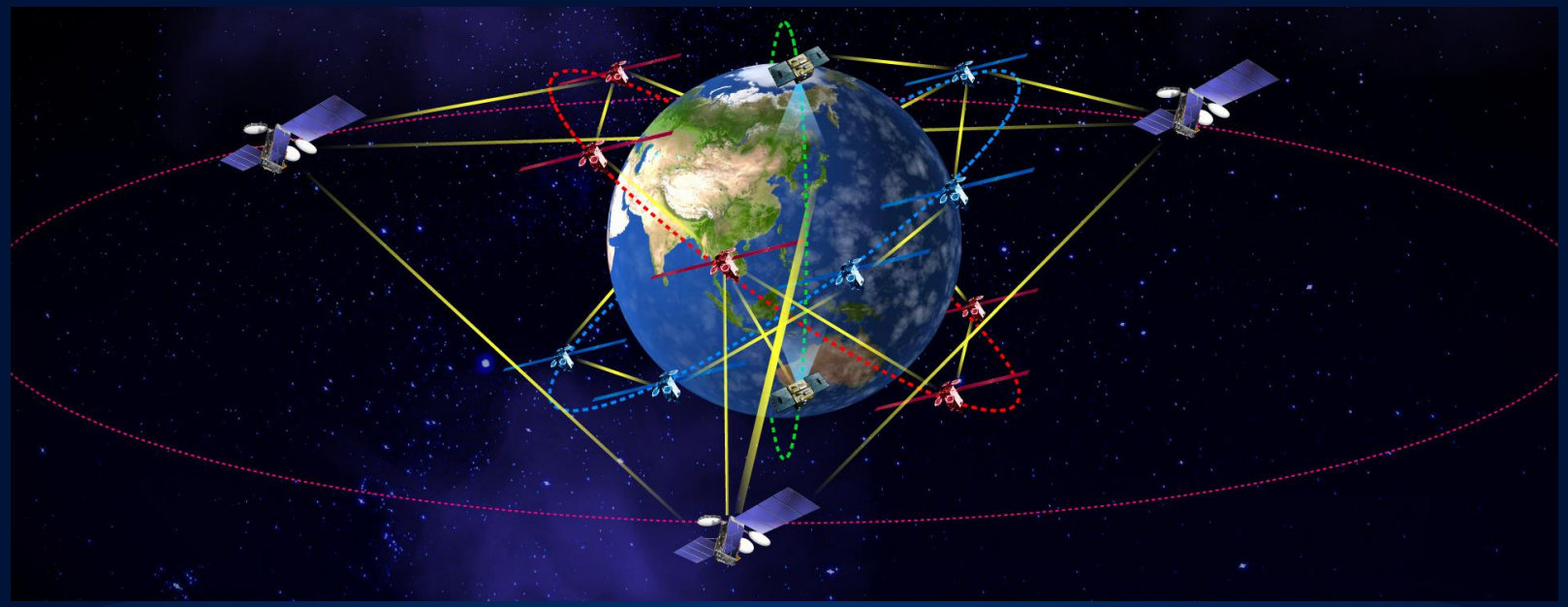
写真：QPS-SAR 6号機による分解能46cmの画像（©QPS）



・社名：株式会社QPS研究所
・設立：2005年6月
・所在地：福岡県福岡市
・出資者：スカパーＪＳＡＴ、未来創生ファンド、日本工営など
・事業概要：人工衛星、人工衛星搭載機器、精密機器、電子機器、地上設備、ソフトウェア及び情報通信ネットワークの研究開発・設計・製造・販売・運用・管理及び保守。
人工衛星等が取得したデータに関する事業、人工衛星等を利用したサービスの提供ほか

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

宇宙ビジネスの知見・実績を活かした安全保障分野への取組み



防衛費総額は2023年度から５年で４３兆円。内、宇宙関連は１兆円

当社の貢献分野	宇宙からの情報収集	衛星コンステの構築	宇宙の状況把握	宇宙システム抗たん性強化

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

宇宙ごみ
レーザー除去システム

(C)SKY Perfect ＪＳＡＴ Corporation

- レーザーで宇宙ごみを除去する衛星の設計・開発を推進中（世界初※）
- プレイヤーの多い捕捉式の宇宙ごみ除去方式と比べ、レーザー方式は接触しないため安全性が高く、経済性が高い
- 理化学研究所、JAXA、名古屋大学、九州大学と連携

※自社調べ

他の宇宙ごみ除去プレイヤー（捕捉式）

＜日本＞	＜海外＞	
Astroscale	Clearspace today	STARFISH SPACE
川崎重工業	KMI	AIRBUS／SURREY

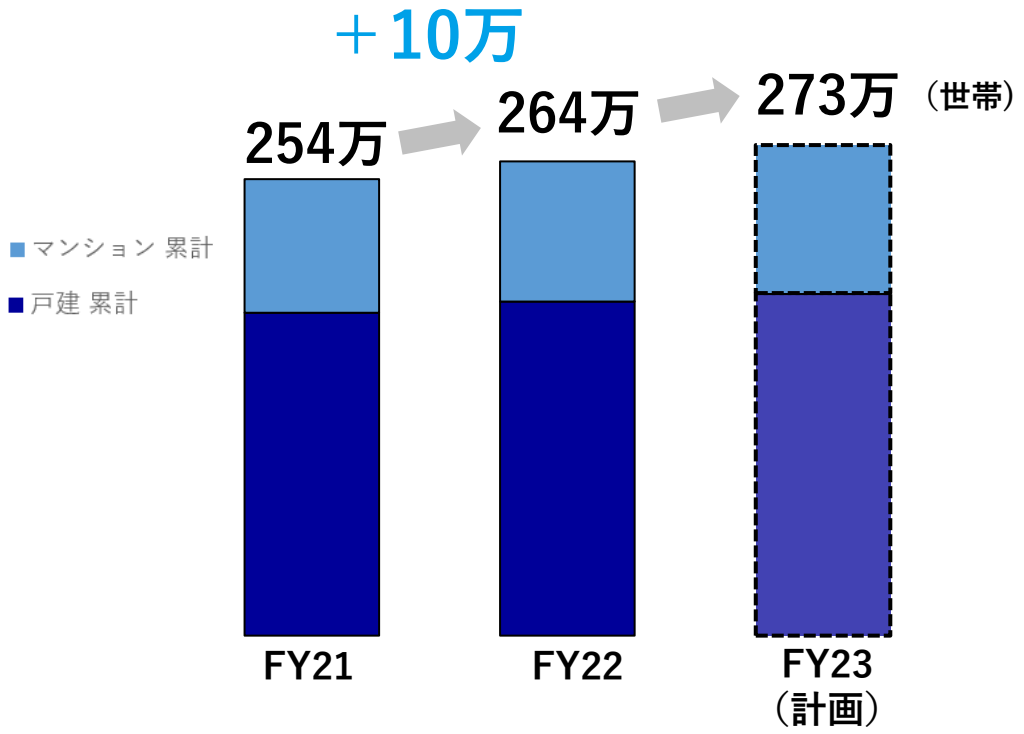
- ロボットアームを用いて捕獲する企業がほとんど
- アストロスケールは磁石併用、AIRBUSは銛方式

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

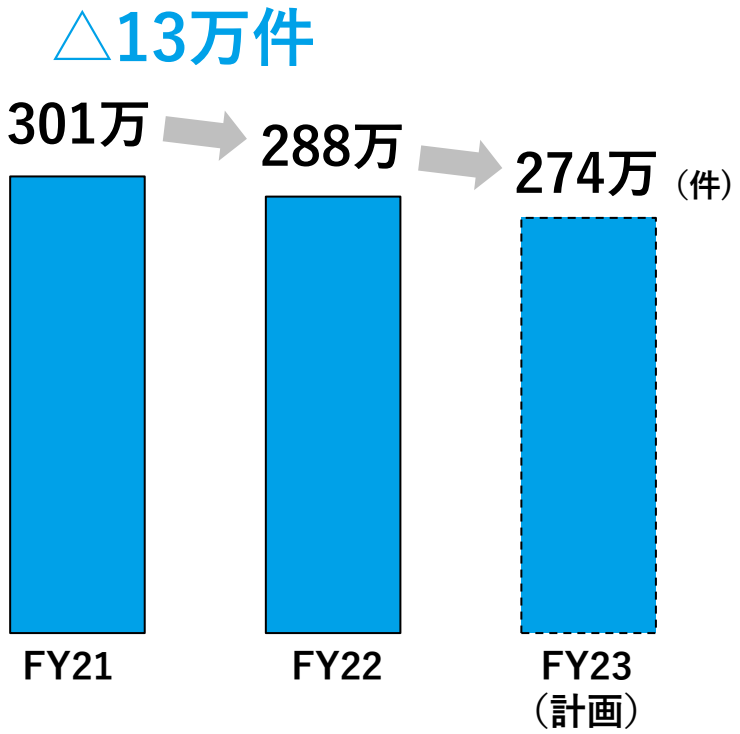
MEDIA
メディア事業

FTTH
地上波等光再送信サービス 接続世帯数



スカパー!
有料多チャンネル放送 累計加入件数（IC数）

※3サービス合計

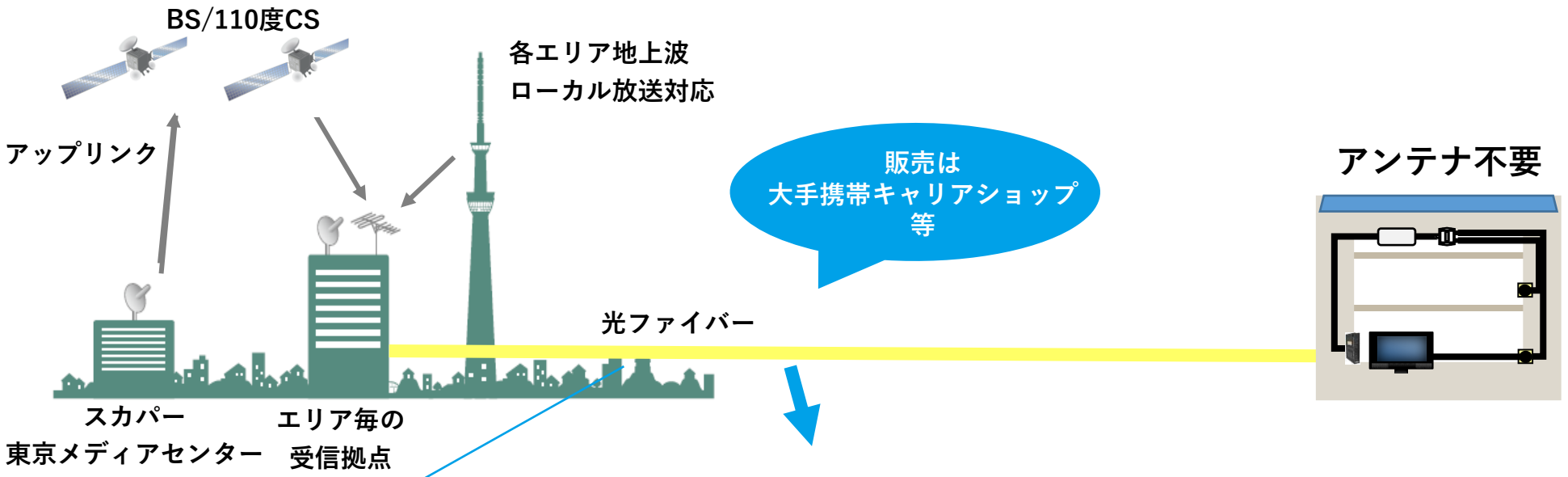


*2022年4月-2023年3月の累計数

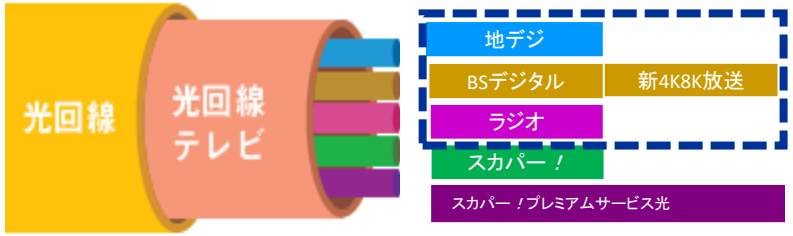
© 2023 SKY Perfect J S A T Group

FTTH：光回線を経由した再送信サービス

- 戸建・マンション向けに光回線サービス上で地上波・BS・CS放送等を再送信
- 提供エリアは37都道府県、世帯カバー率76%まで順調に拡大



費用：
通信事業者への回線料等



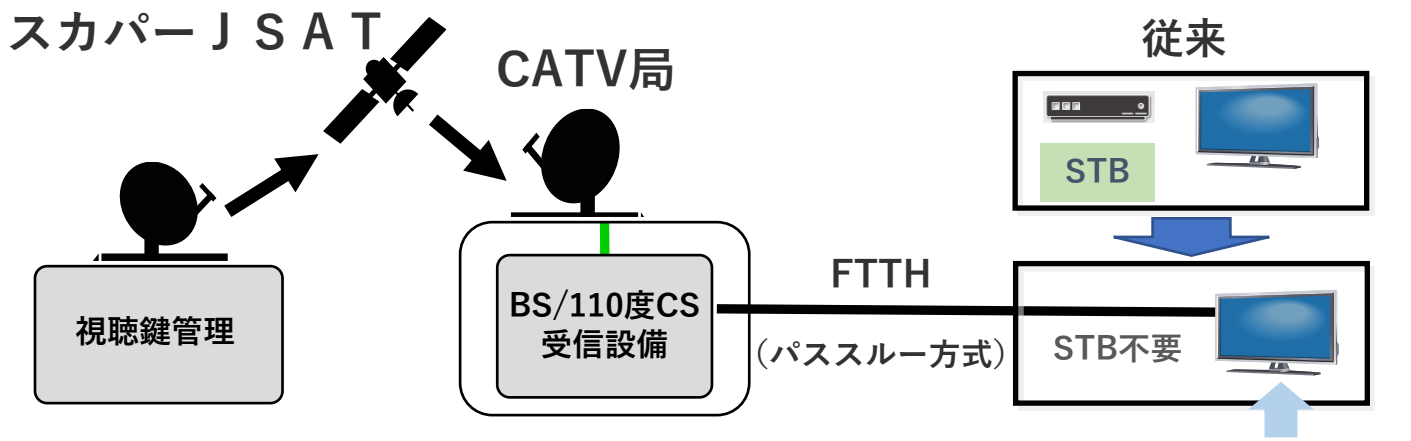
月額利用料：825円
テレビ視聴サービス330円/月（スカパーＪＳＡＴ提供）
＋光回線テレビ伝送サービス495円/月（コラボ事業者提供）

※料金は戸建ての場合（税込）

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

FTTHの仕組みを活用したパススルーサービス

**衛星通信と視聴鍵信号管理技術を使って
ケーブルテレビ事業者の課題を解決
（2022年11月より開始）**



視聴制御機能提供

【収入】
・登録料（初回）
・鍵管理手数料（月額）

契約ケーブルテレビ局数

16局

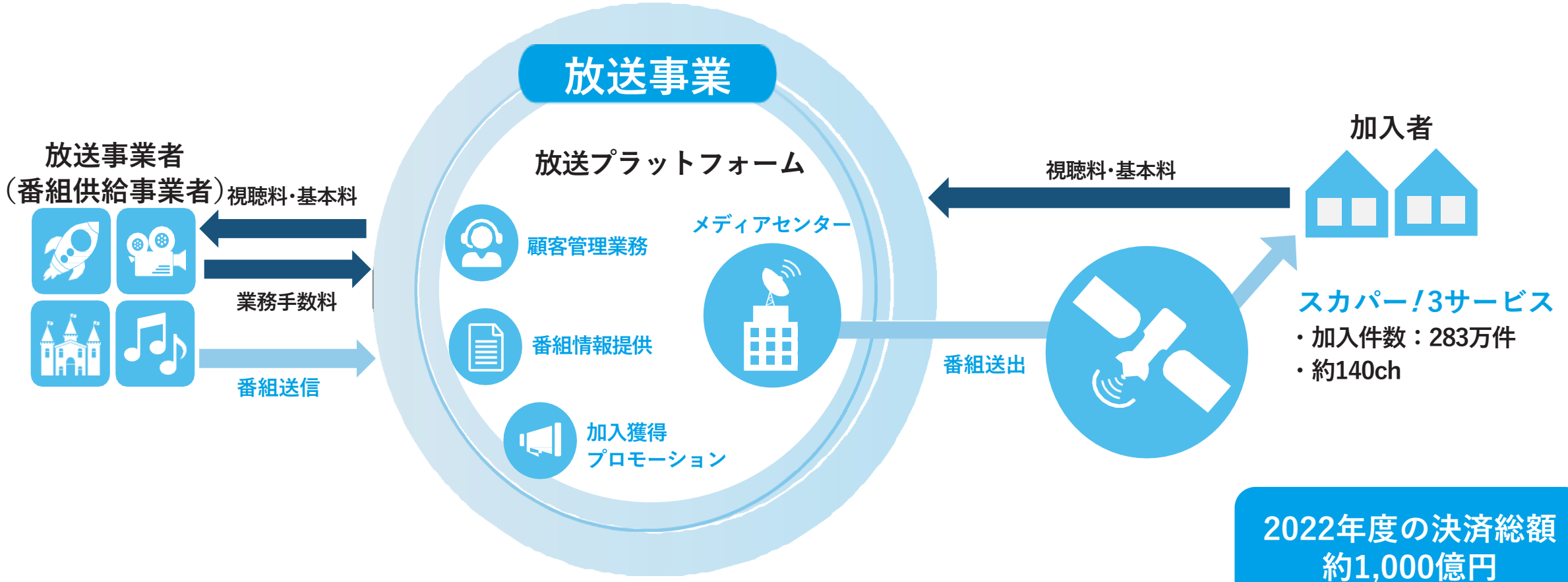
2023年10月末
時点

16局の総接続世帯数合計

約44万世帯

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

スカパー！有料多チャンネル放送のビジネスモデル



2022年度の決済総額
約1,000億円

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

人と人、企業、社会をつなぐプラットフォームとして、多様で創造性豊かな社会の実現に貢献する「放送＋配信＋リアル」でファンの体験を拡張

コネクテッドTV
ドングル／広告PF構築

多チャンネル／基幹商品／ライブ・録画

放送

配信

リアル

ファンの体験

ライブ・VOD
ニッチジャンル

イベント
グッズ／ツアー

リアル体験

コールセンター

事業基盤

スカパー東京メディアセンター

メディアソリューション

メディアHUBクラウド

コンテンツデータベース

2030年セグメント利益目標 50億円

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

放送＋配信のハイブリッドプラットフォーム『コネクテッドTV』早期実現へ

放送体験の提供

地上波/4K・8K
BS/CS

FTTH　DTH

融合

自社開発ドングル

配信体験の提供

無料AVOD
有料SVOD/TVOD

有料動画配信サービス

SPOOX

月額990円(税込)で映画、ドラマ、アニメなど3万本以上が見放題！

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

リアルサービス
ファンミーティング・イベント等

ブンデスリーガ
ジャパンツアー

アイドルイベント等の
投票サービス（web3）

メディアソリューション事業
（メディアHUBクラウド等）

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

1. スカパーＪＳＡＴの会社概要
2. 事業紹介
3. サステナビリティ

『地球と生きる』

カーボンニュートラル達成を2030年から2025年度に前倒し

2021年度
30%

2022年度
93%到達

2025年までに
100%
を目指す

宇宙事業 主要拠点

メディア事業 メディアセンター
国内グループ会社拠点
（一部拠点は2024年に切り換え予定）

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

『正しくしなやかな経営』

企業倫理の重要性を認識し経営基盤の強靭化を図る

・人権方針
・贈収賄・腐敗防止方針

2023年10月策定

2021年「くるみん」取得　　2022年「えるぼし」認定

2023年　FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に初選定

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

© 2023 SKY Perfect J S A T Group

未知を、
価値に。
宇宙実業社
スカパーJSAT

参考資料

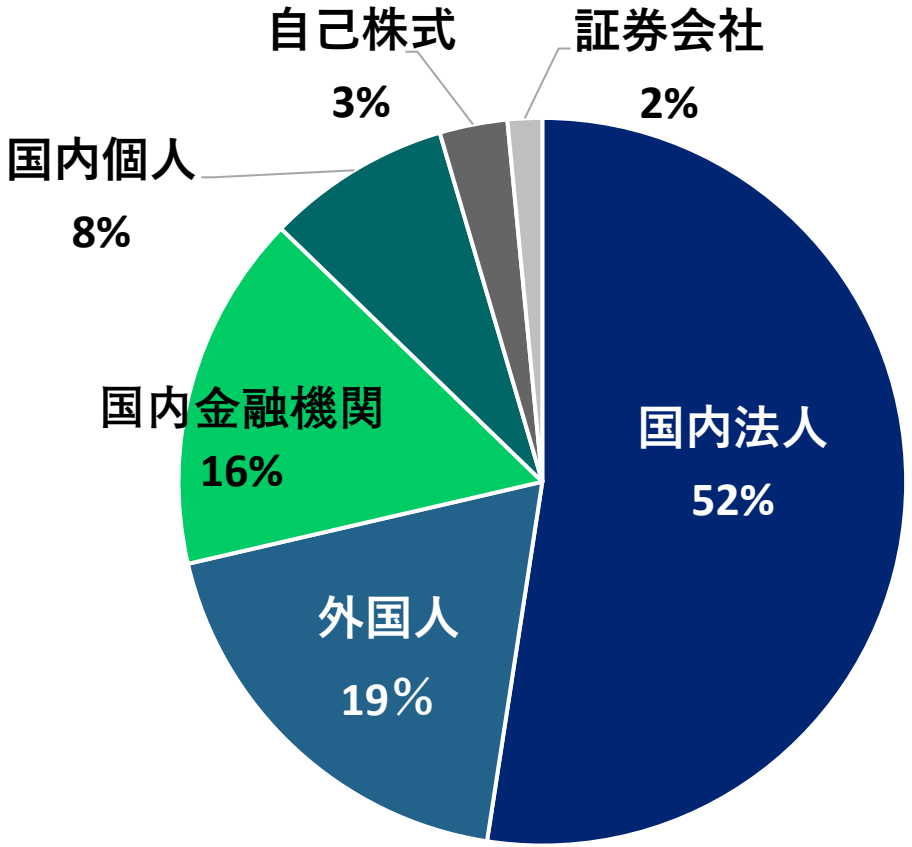
＜主要株主＞

（2023年3月31日現在）

社名	持株比率 (%)
伊藤忠・フジ・パートナーズ	26.36
日本マスタートラスト信託銀行（信託口）	9.51
エヌ･ティ･ティ・コミュニケーションズ株式会社	8.97
日本テレビ放送網株式会社	7.19
株式会社TBSホールディングス	6.35

（注）当社は自己株式を6,933,124株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております

＜株主構成　保有比率＞

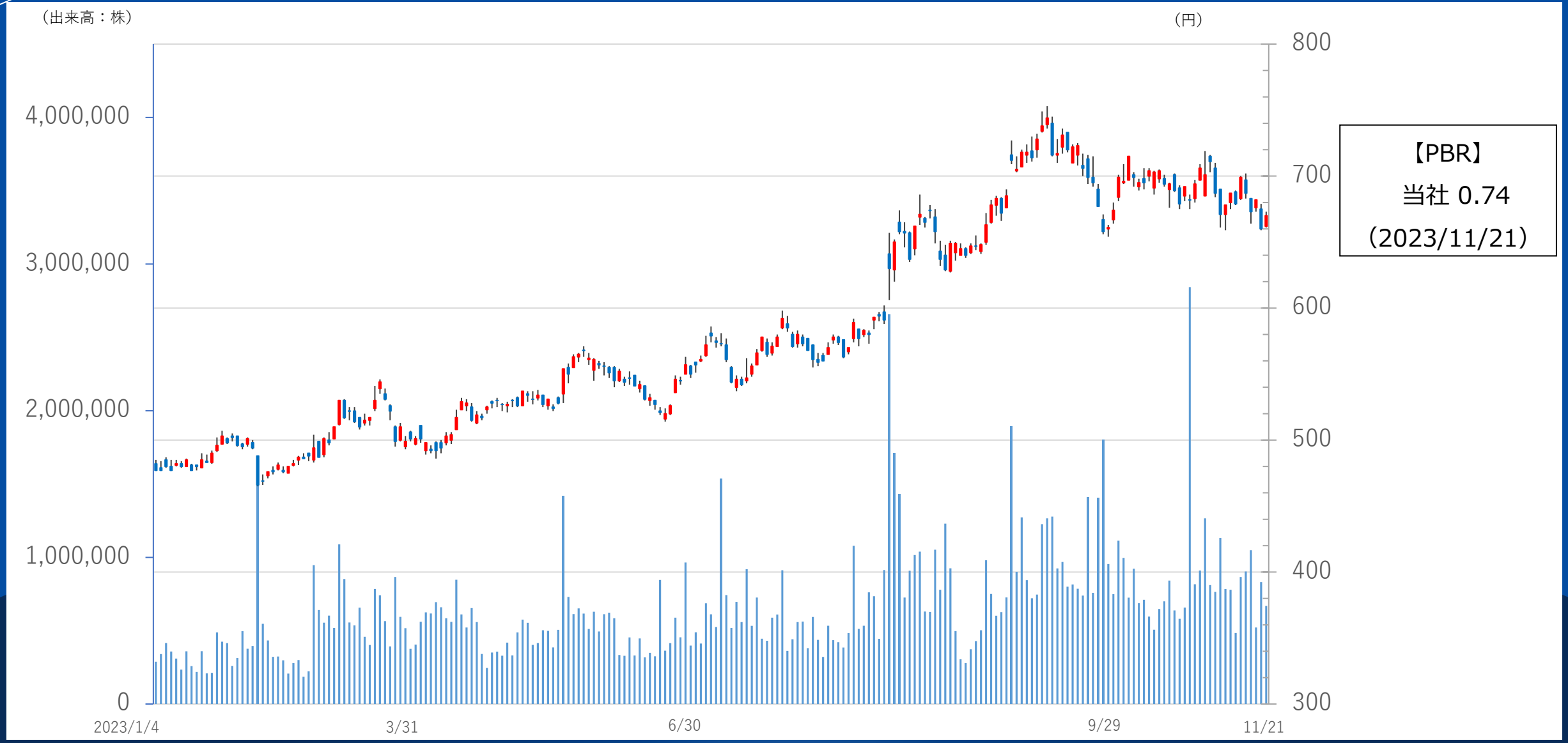


役員持株数　：1,059,356株　取締役、監査役、事業会社の執行役員
従業員持株数：1,204,190株　46%の正社員が加入

（2023年3月31日現在）

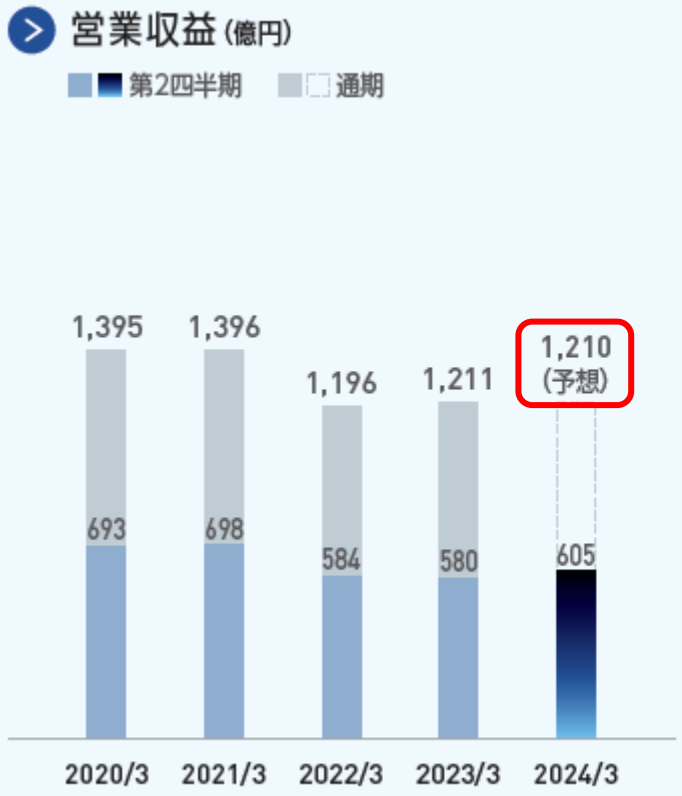
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

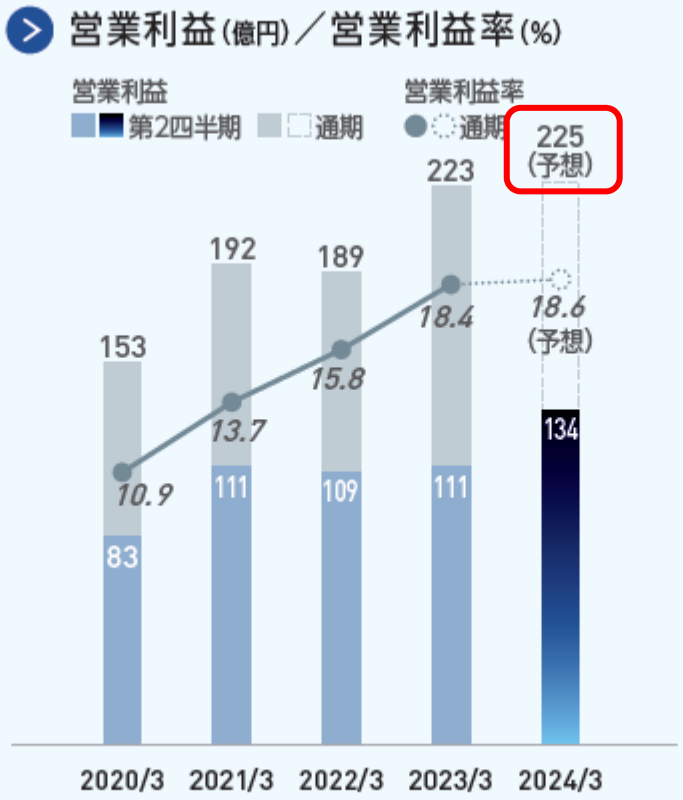
株価の推移

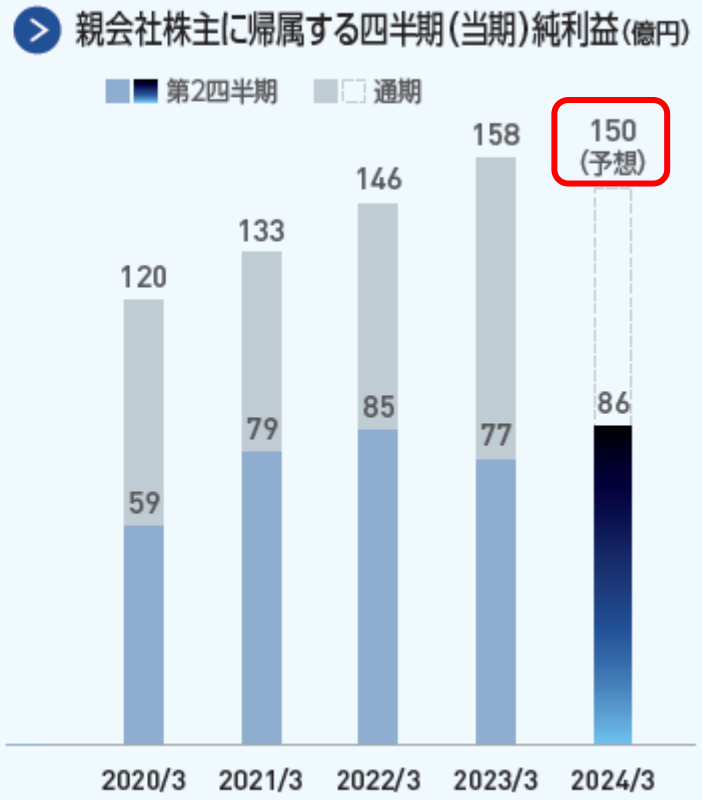


© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

業績推移と今年度通期予想







2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用しています。

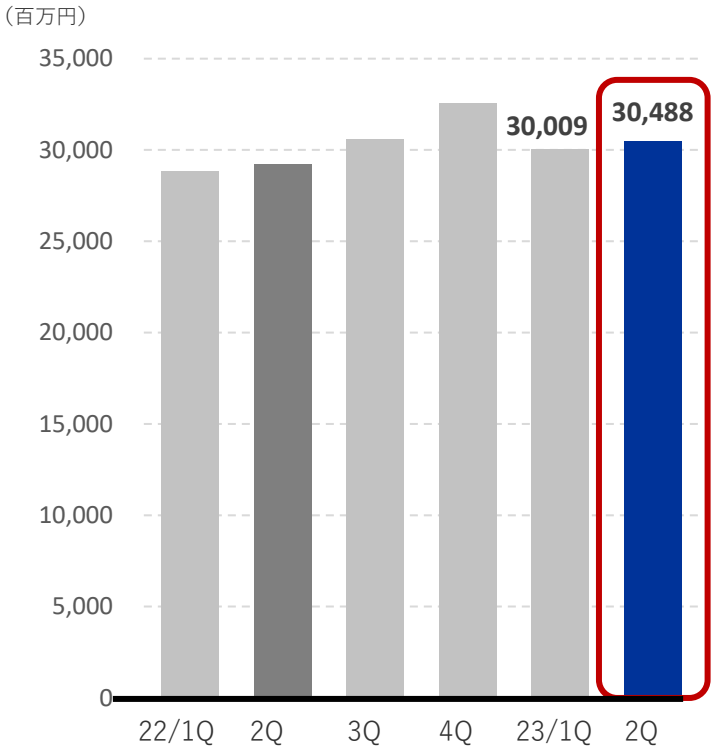
※上記業績数値は全て切り捨て表示。

（注）2021年度から「収益認識に関する会計基準」等を適用。営業収益を含む経営指標等はすべて当該基準を適用した後の数値。

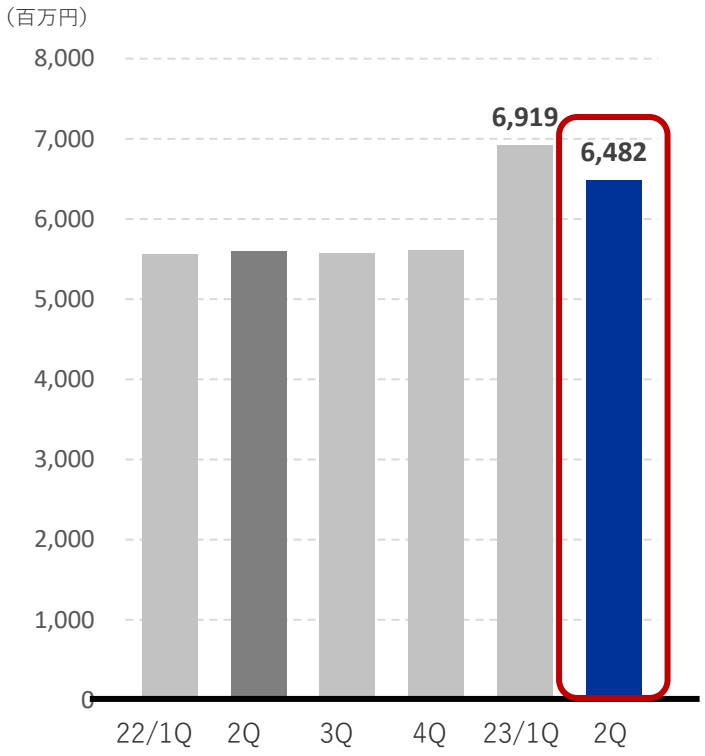
© 2023 SKY Perfect J S A T Group

第2四半期（2023年9月末）まで、ほぼ会社計画通り進捗
2023年度通期計画は、営業収益予想1,210億円、営業利益予想225億円

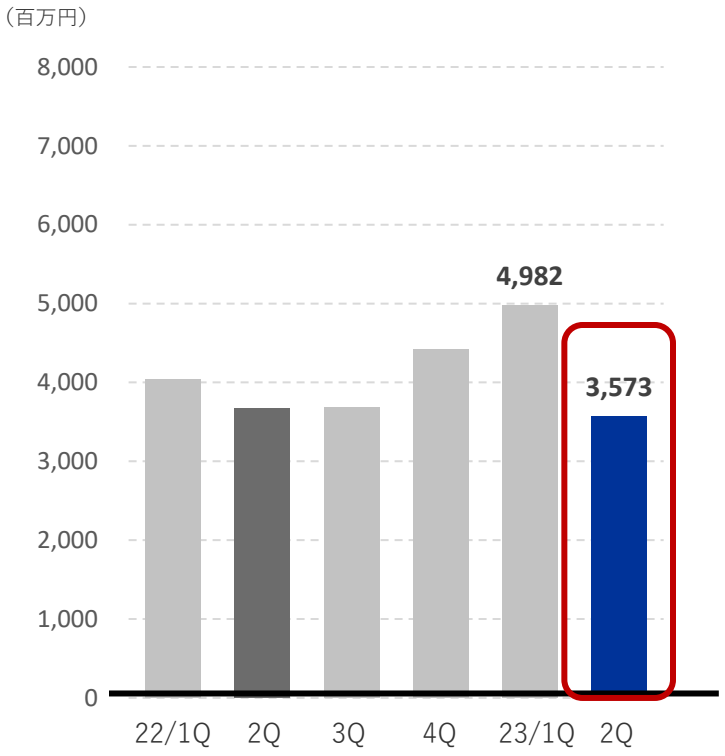
営業収益



営業利益



四半期純利益

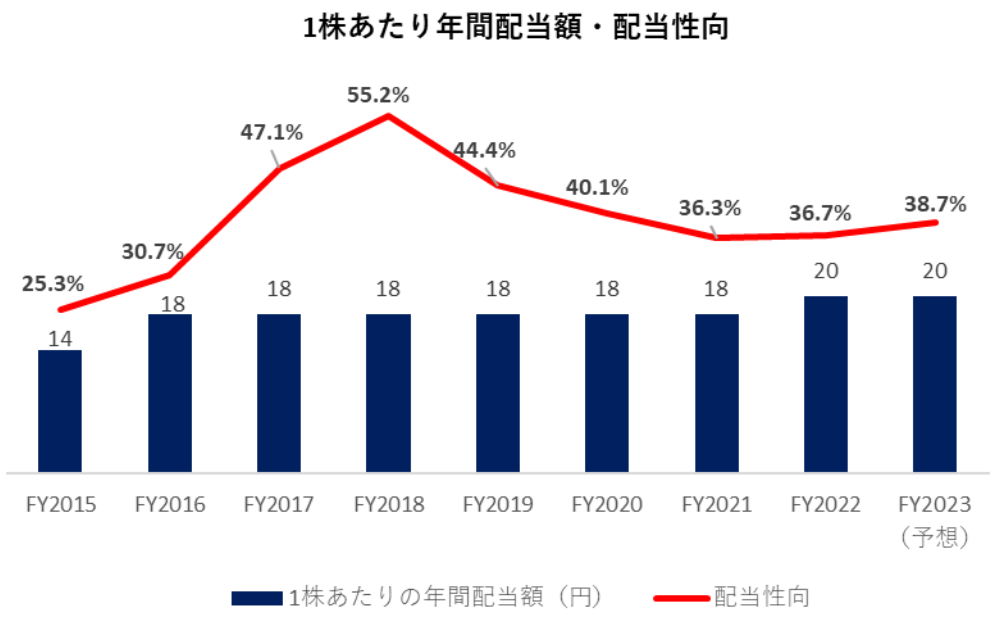


© 2023 SKY Perfect J S A T Group

今後5年間は、基礎収益力向上のための投資期間と位置付け、安定配当に加え、機動的な自己株式取得とあわせて400億円の株主還元を行う

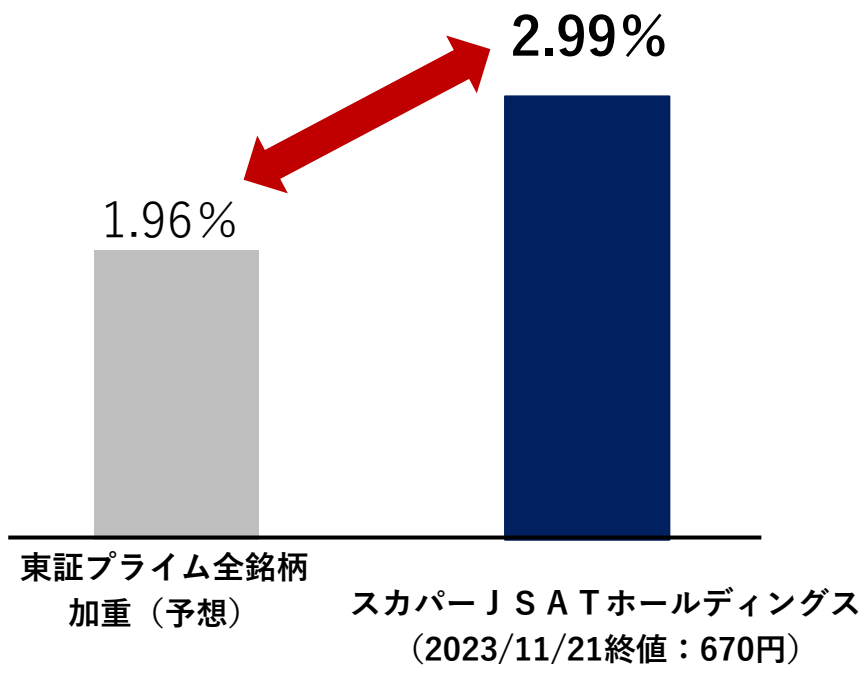
【配当方針】

以下の条件を満たす配当額を実施：
1株あたり年間 16 円以上、配当性向 30 %以上



※FY2022配当性向は通期業績予想ベース

【配当利回り】



（注）東証プライム全銘柄予想は2023/11/21日付日経新聞の情報より

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

静止軌道(GEO)
36,000km

中軌道(MEO)

低軌道(LEO)
～1,000km

1.静止衛星（Geostationary Orbit Satellite）

- 通信衛星（CS / Communications Satellite）
- 放送衛星（BS / Broadcasting Satellite）

スカパーＪＳＡＴの既存サービス領域

- 気象衛星（例：ひまわり）

JSAT
通信衛星保有数 **17機**
（2023年11月現在）

30年以上の運用実績

2.中軌道衛星（Medium Earth Orbit）

- GPS衛星（Global Positioning System）

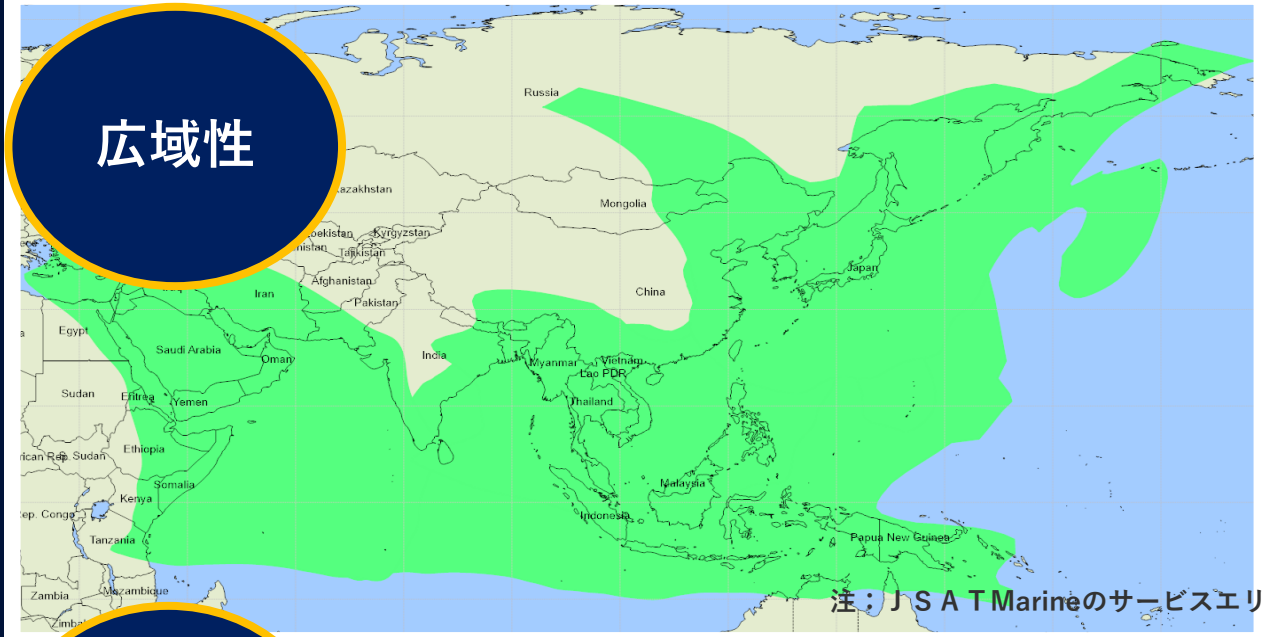
3.低軌道衛星（Low Earth Orbit）

- 地球観測衛星（リモートセンシング衛星）
- 通信衛星
- 国際宇宙ステーション

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

静止衛星を利用した通信の特長

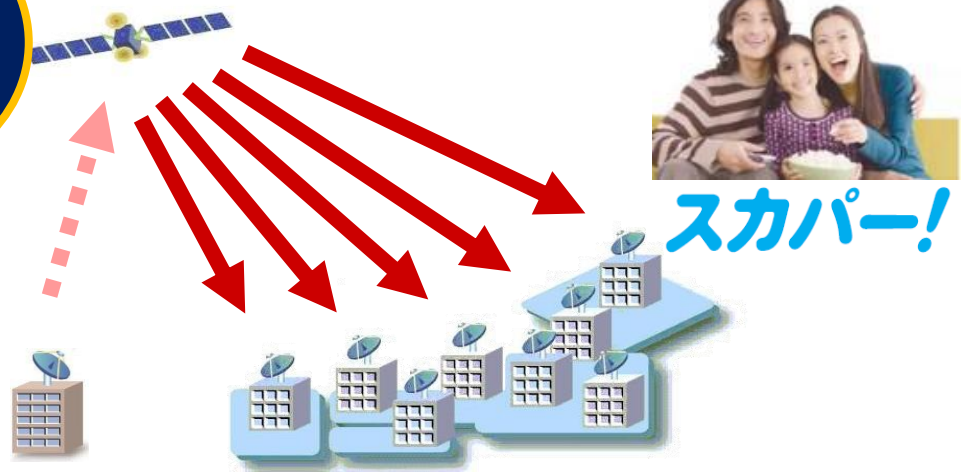
広域性



注：ＪＳＡＴMarineのサービスエリア

柔軟性

同報性

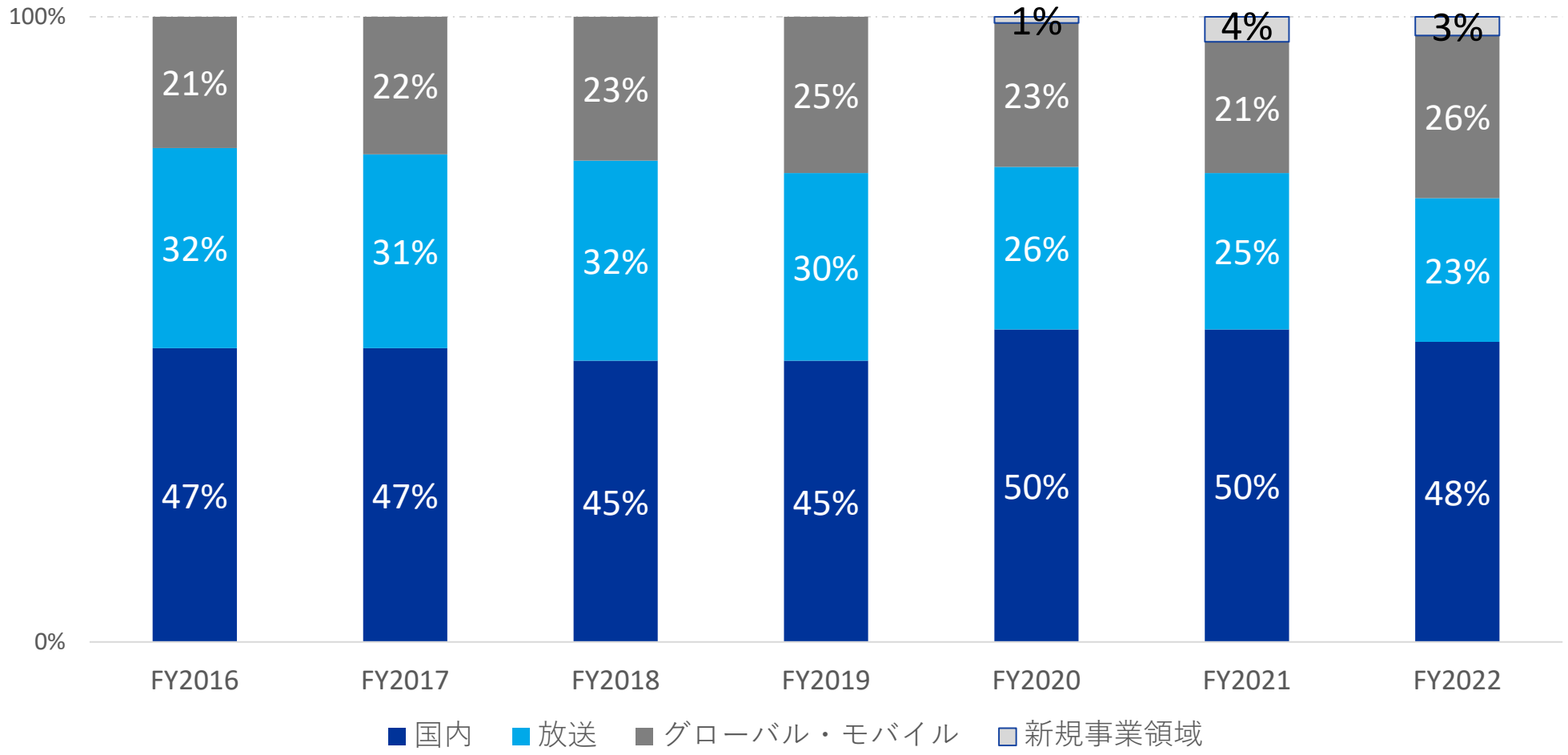


スカパー!

耐災害性

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

宇宙事業 営業収益構成比



※2016年度、2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く
※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用
※2021年度の構成比は、画像販売収入の一部を国内から新規事業領域に組み替えて再計算

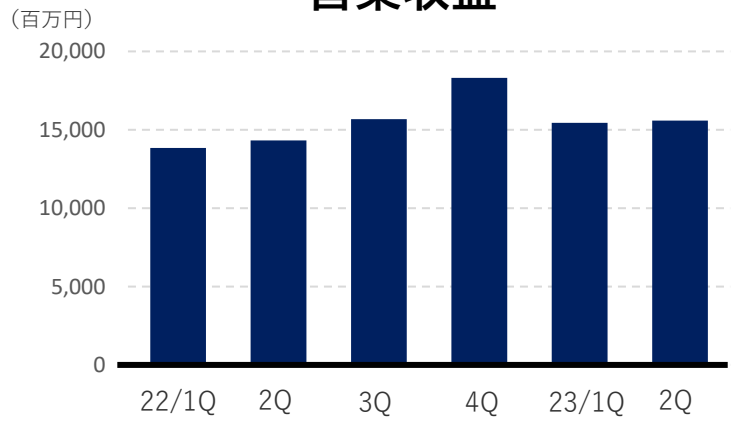
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

宇宙事業 営業収益構成比

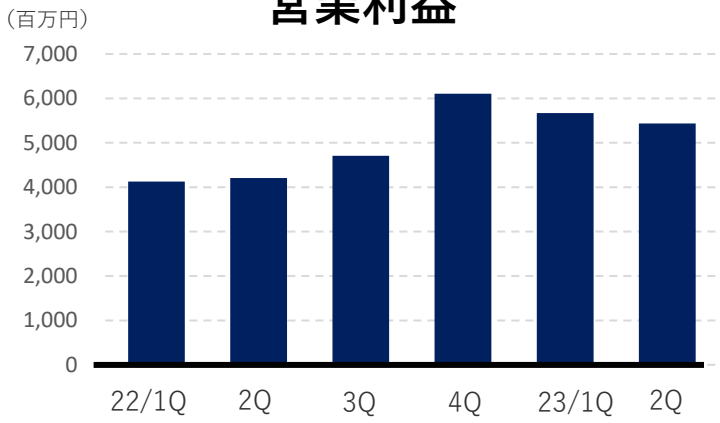
宇宙事業

＊各数値はセグメント間の内部取引を含む。

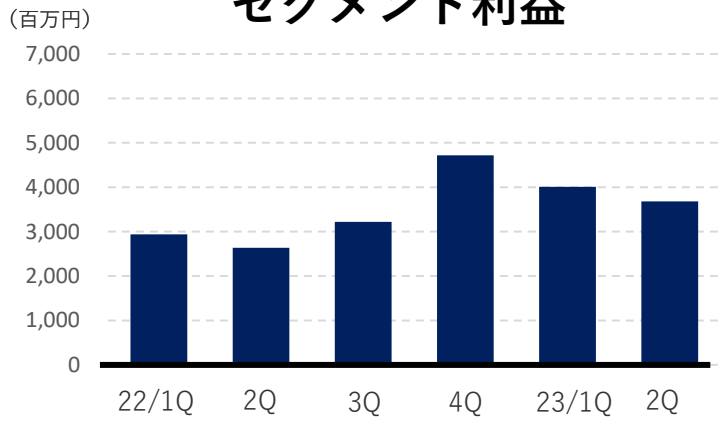
営業収益



営業利益

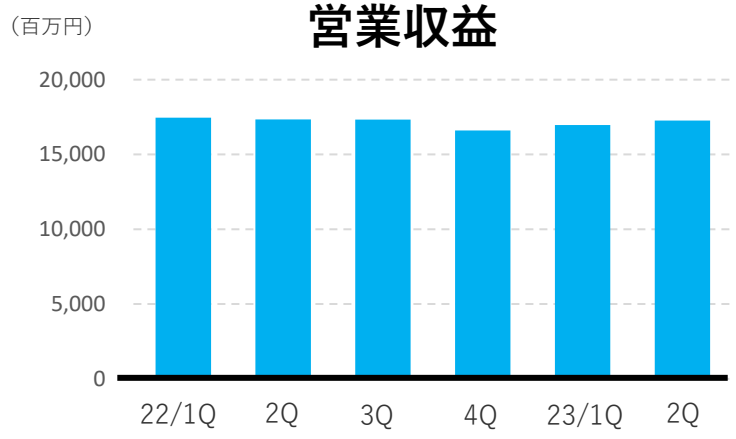


セグメント利益

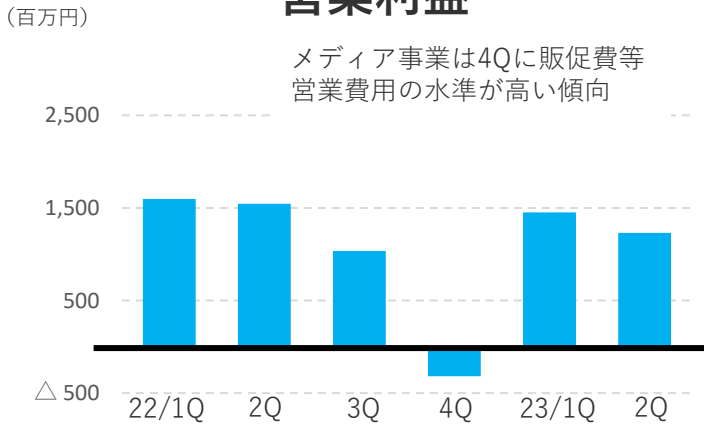


メディア事業

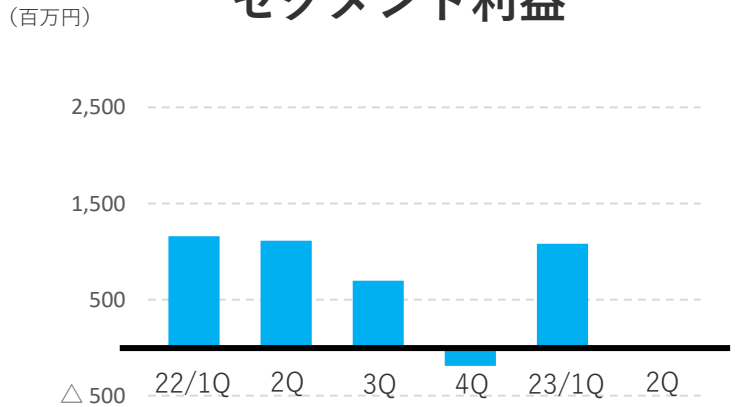
営業収益



営業利益



セグメント利益



© 2023 SKY Perfect J S A T Group

セグメント別四半期業績(2022/1Q - 2023/2Q)

対前年同四半期比較

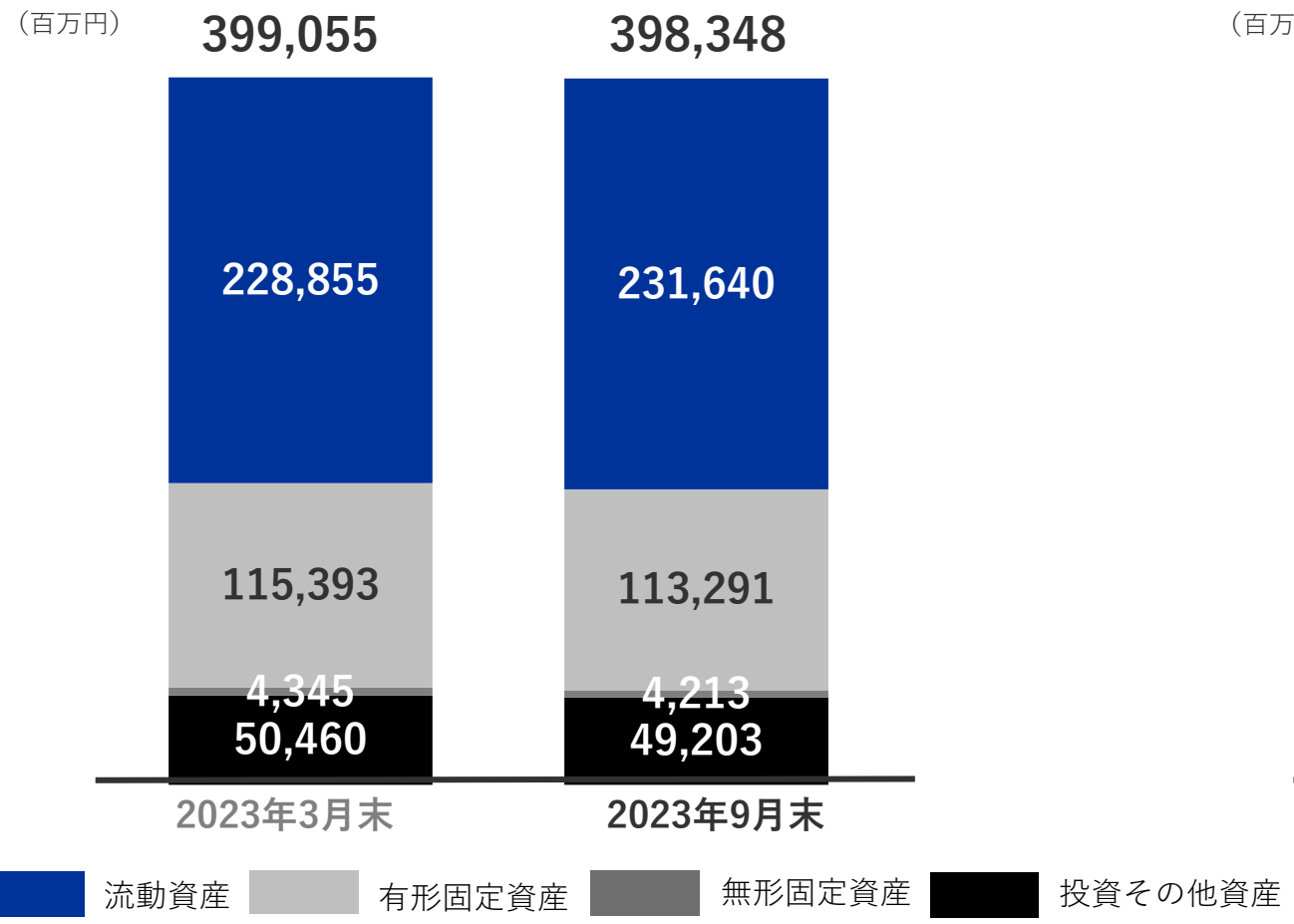
（百万円）

	2022年度					2023年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
営業収益	**28,806**	**29,190**	**30,597**	**32,545**	**121,139**	**30,009**	**30,488**
宇宙事業	13,841	14,319	15,677	18,314	62,154	15,445	15,593
メディア事業	17,463	17,340	17,326	16,601	68,733	16,965	17,265
消去又は全社	△2,499	△2,470	△2,406	△2,370	△9,747	△2,401	△2,370
営業利益	**5,551**	**5,595**	**5,566**	**5,609**	**22,324**	**6,919**	**6,482**
宇宙事業	4,128	4,208	4,708	6,106	19,151	5,670	5,433
メディア事業	1,598	1,546	1,036	△318	3,863	1,453	1,231
消去又は全社	△175	△158	△178	△177	△690	△203	△181
セグメント利益（親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益）	**4,033**	**3,669**	**3,683**	**4,423**	**15,810**	**4,982**	**3,573**
宇宙事業	2,938	2,637	3,221	4,717	13,515	4,008	3,680
メディア事業	1,159	1,113	696	△189	2,779	1,081	△1
消去又は全社	△64	△81	△234	△104	△484	△107	△105

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

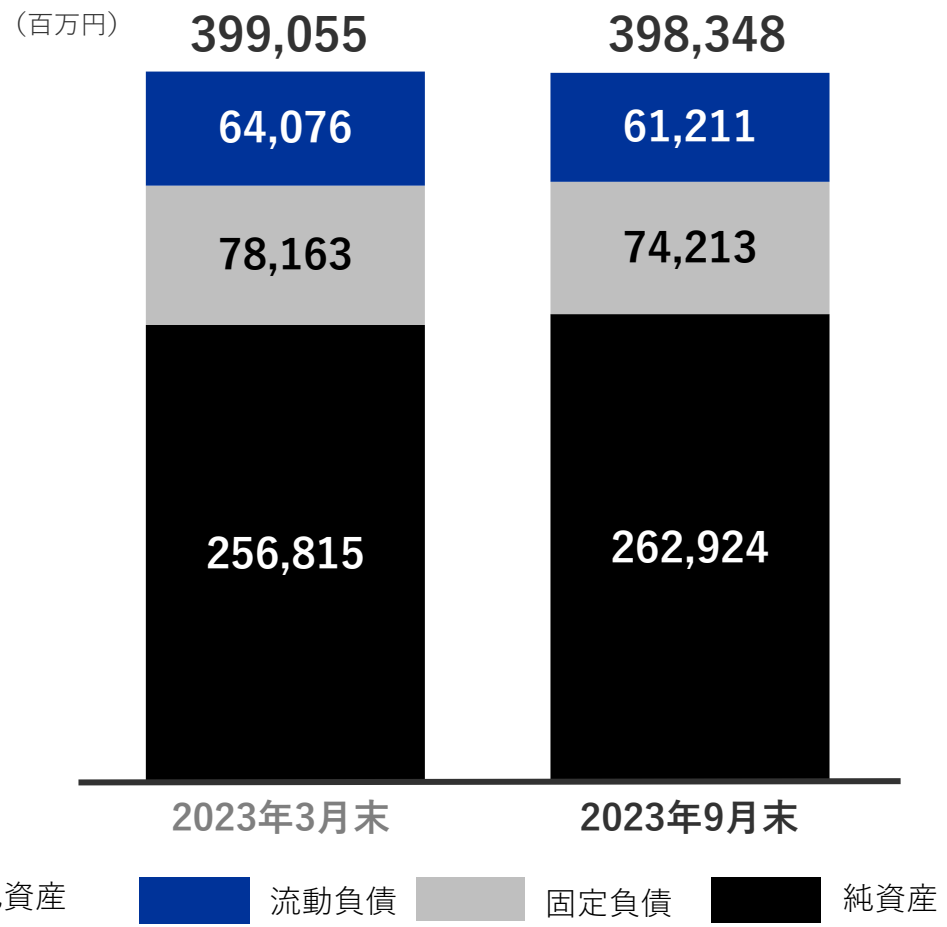
連結貸借対照表

資　産



負債・純資産

自己資本比率： 64.0% → 65.6%



© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

連結キャッシュ・フロー

（百万円）

	2022年度 2Q累計	2023年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,290	16,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,018	△3,797
フリー・キャッシュフロー (*1)	24,272	12,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,921	△9,512
現金及び現金同等物の四半期末残高(a)	99,187	111,415
有利子負債四半期末残高 (*2) (b)	79,924	70,773
純有利子負債四半期末残高 (b)－(a)	△19,263	△40,642

*1. 営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー
*2. 借入金＋無担保社債

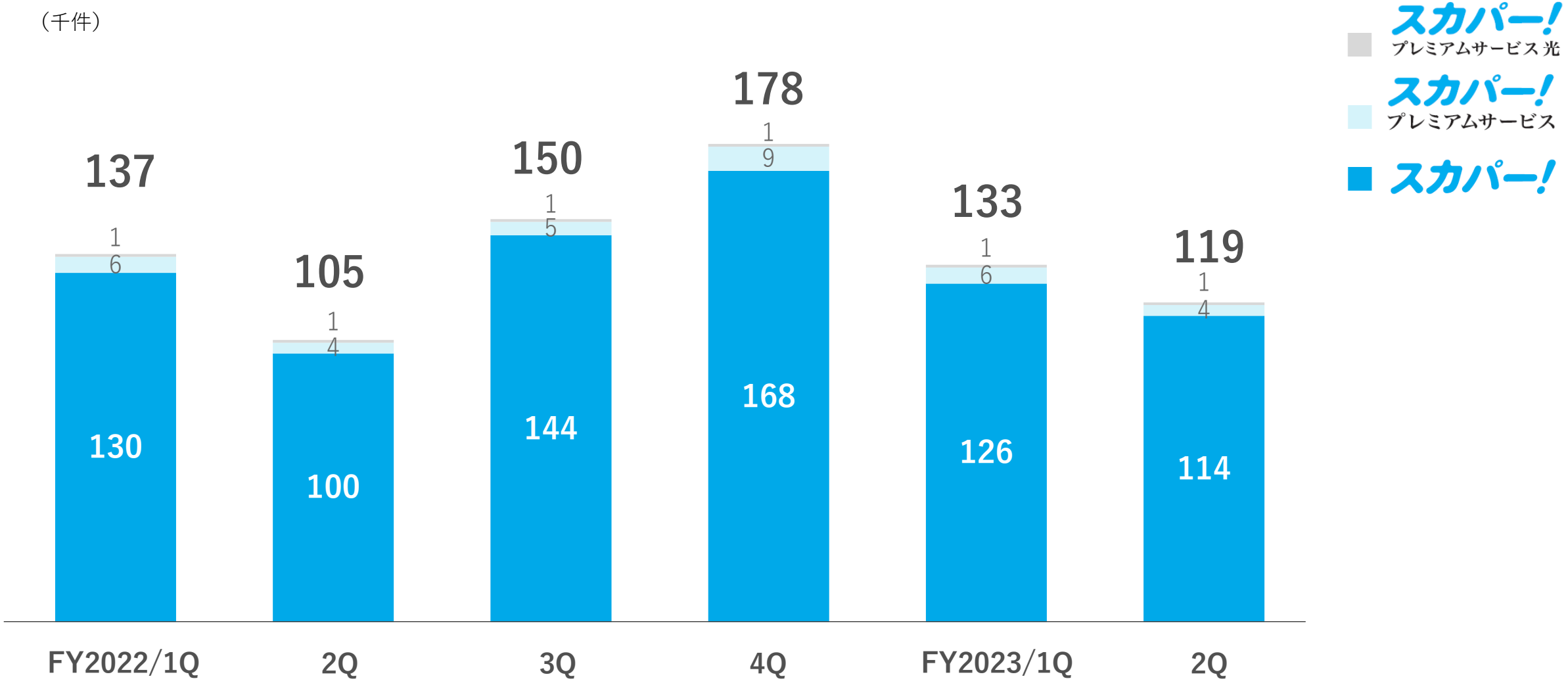
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

主要指標（メディア事業）

	2022年度 2Q累計	2023年度 2Q累計	2023年度 加入目標
新規（IC数：万件）	**24.2**	**25.2**	**56.4**
純増数（IC数：万件）	△8.7	△4.9	**△13.3**
（スカパー！）	(△5.0)	(△1.9)	(△5.4)
（スカパー！プレミアムサービス）	(△3.4)	(△2.8)	(△7.5)
（スカパー！プレミアムサービス光）	(△0.2)	(△0.2)	(△0.4)
累計加入件数（IC数：万件）	**292.2**	**282.6**	**274.2**
累計契約者数（契約者数：万件）	**230.8**	**221.4**	**212.6**
光再送信サービス接続世帯数（万件）	**258.3**	**268.8**	**273.5**
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	**3,351**	**3,362**	—
スカパー！プレミアムサービス	**3,561**	**3,531**	
スカパー！プレミアムサービス光	**5,078**	**5,009**	

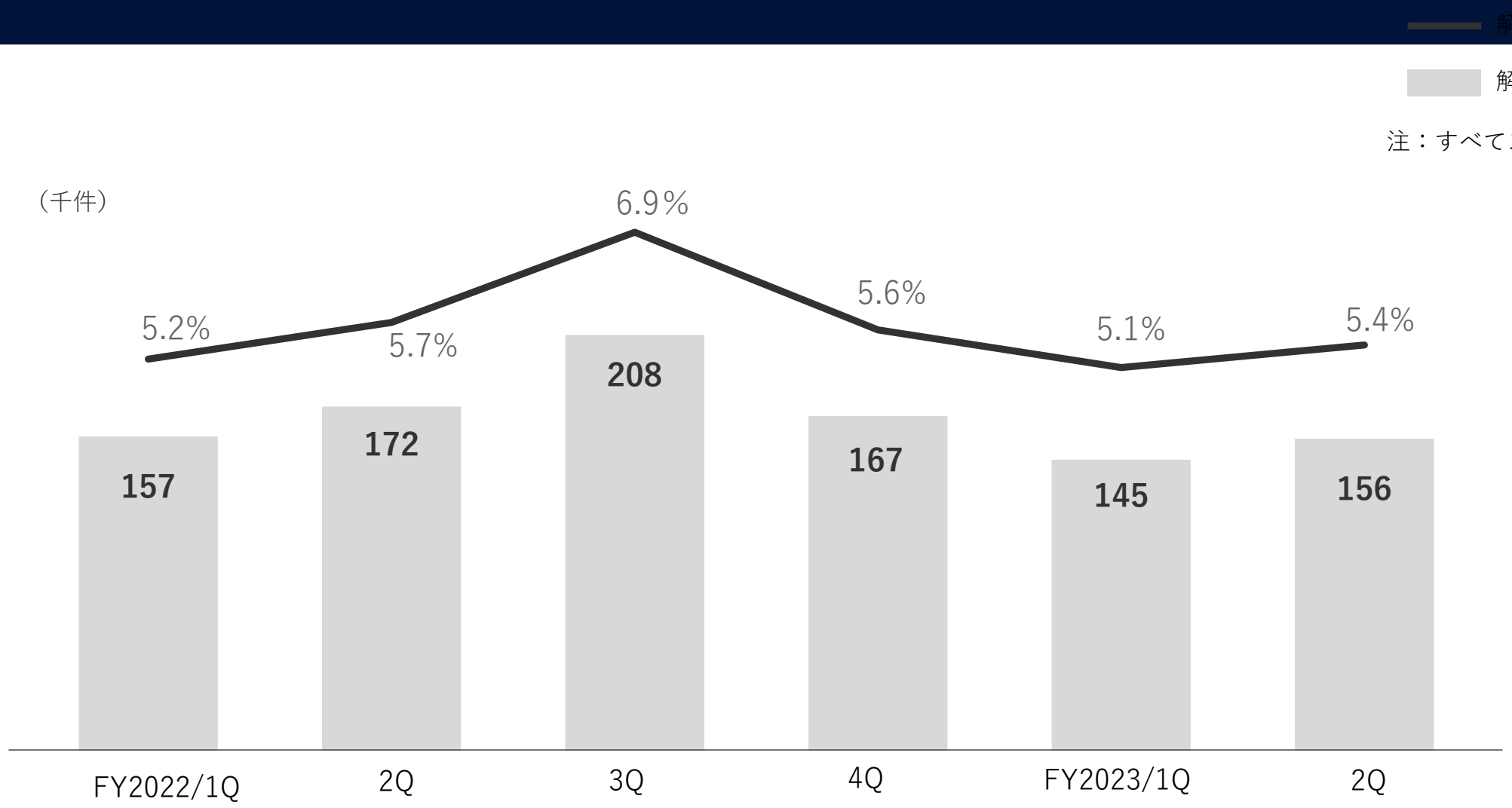
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

新規加入件数の推移（IC数）



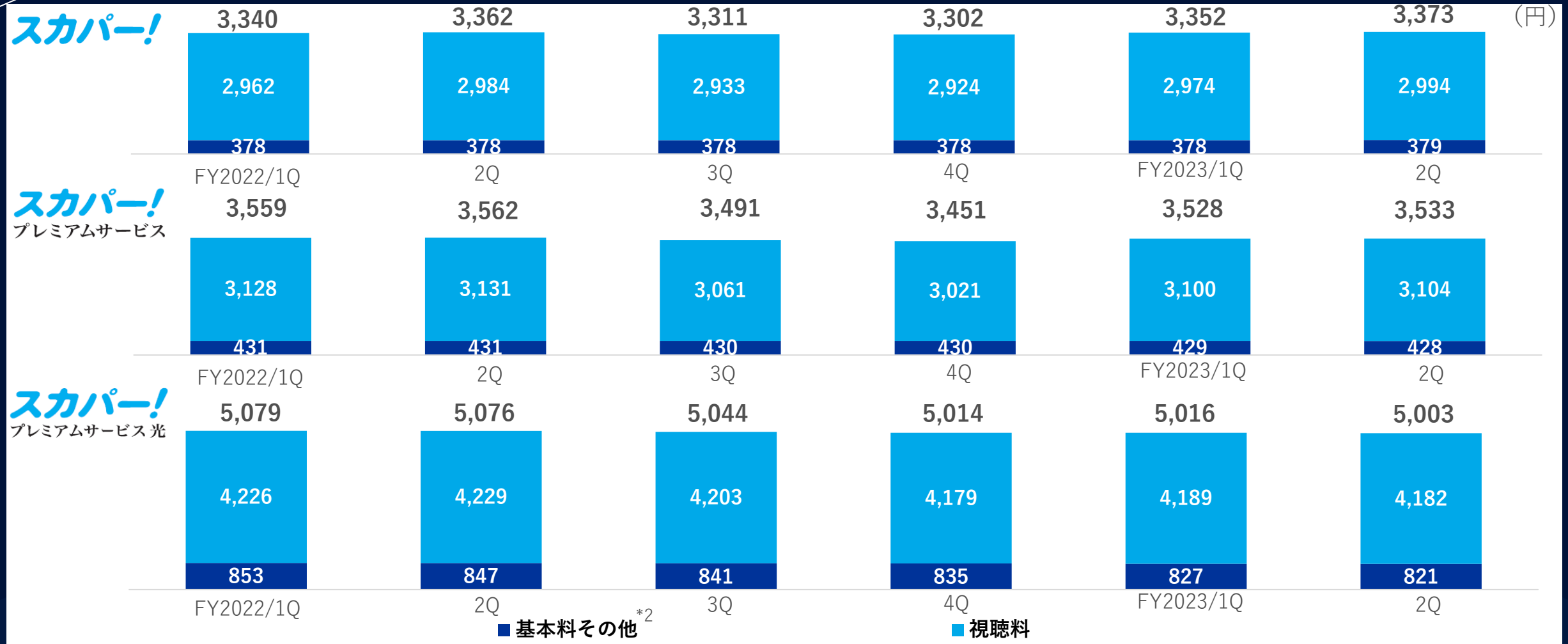
© 2023 SKY Perfect J S A T Group

解約率の推移（IC数）



© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

解約率の推移（IC数）

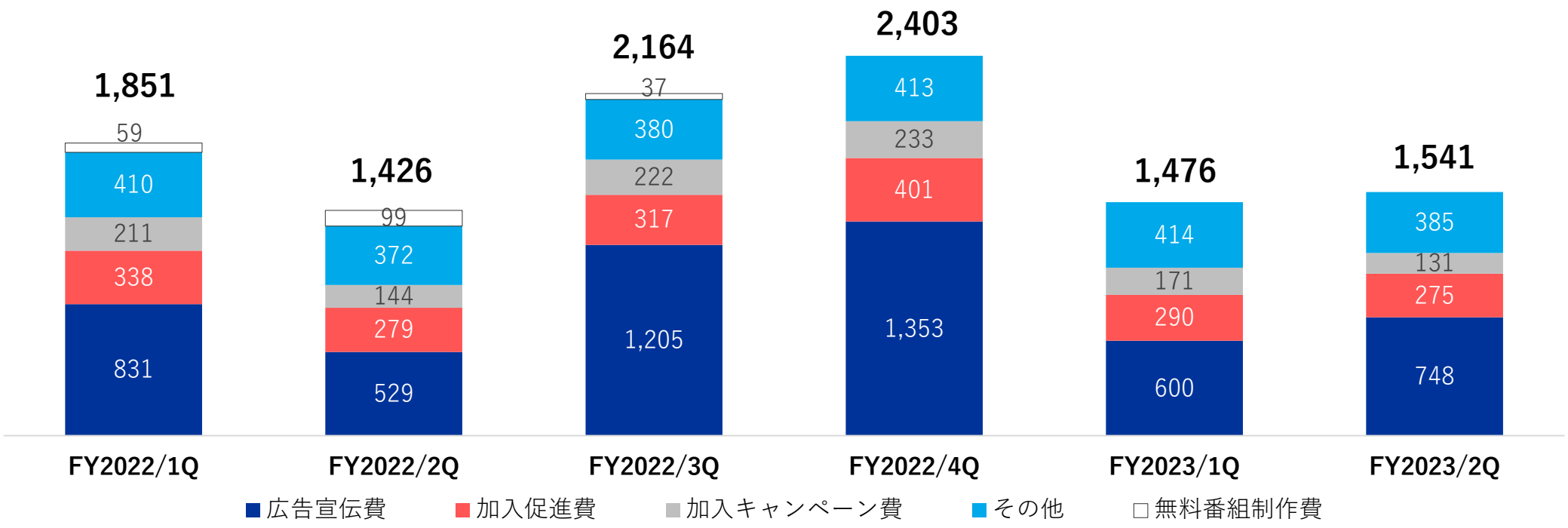


*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。
契約者が支払う視聴料のうち、スカパー！では約30%を業務手数料、スカパー！プレミアムサービス、およびスカパー！プレミアムサービス光では、番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

顧客獲得費用総額（SAC）

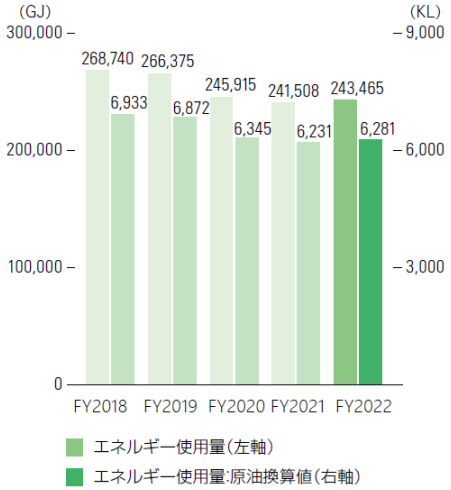


■ 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
■ 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ
■ 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
■ その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
□ 無料番組制作費： BSスカパー！等の番組制作費用（22年10月末閉局のため、以降は発生なし）

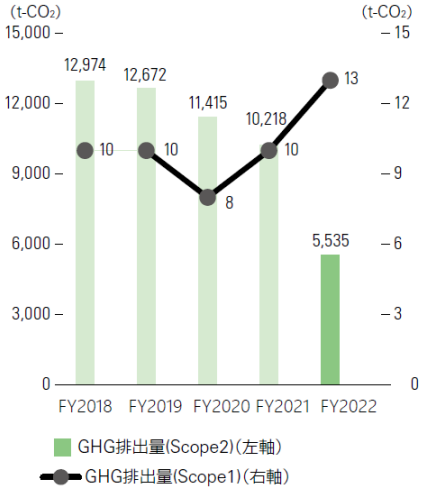
© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

ESGデータ※スカパーＪＳＡＴ㈱単体での集計（廃棄物総排出量を除く）

エネルギー使用量



GHG排出量



廃棄物総排出量

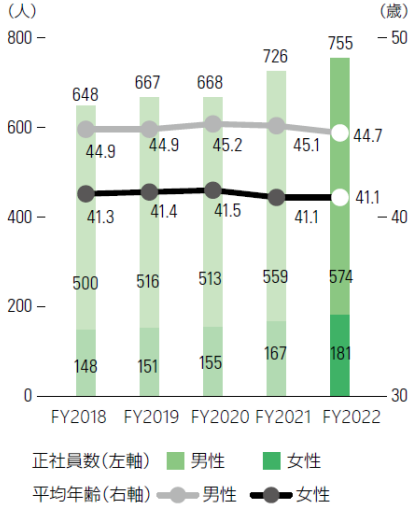
2022年度（2022/4/1～2023/3/31）	(t)
産業廃棄物等総排出量計	94,214
一般廃棄物等総排出量計	43,694
総排出量合計	137.908

(株式会社スカパーJSATホールディングス及び国内連結子会社のうち株式会社スカパー・カスタマーリレーションズを除く一部)

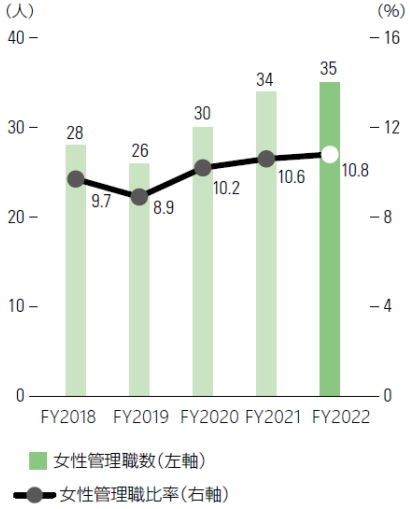
Scope1: 温室効果ガスの排出源からの直接的な大気中への温室効果ガスの排出量
Scope2: 他者から供給を受けた電気、熱の利用により発生した電気、熱の生成段階でのCO_2排出量
(サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(環境省・経済産業省))
GJ(ギガジュール：エネルギー量の単位)、t-CO_2(重量トン：エネルギー使用量をCO_2基準で換算して重量表示)

2022年度実績の各ESGデータは
当社グループサイトにて公開予定しています。
https://www.skyperfectＪＳＡＴ.space/sustainability/esg/

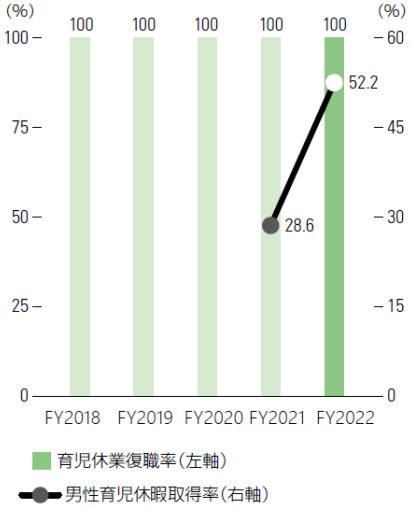
正社員数・平均年齢



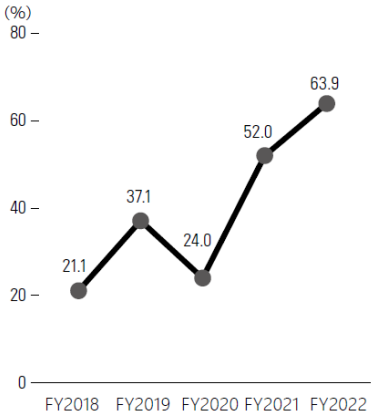
女性管理職数・比率



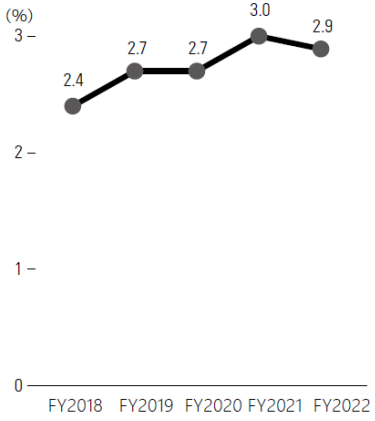
育児休業復職率・男性育児休暇取得率



中途採用率



障がい者雇用率



© 2023 SKY Perfect ＪＳＡＴ Group

将来の見通しに関する記述

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーＪＳＡＴホールディングス
広報・IR部

TEL：03-5571-1515
FAX：03-5571-1760
E-Mail: ir@skyperfectＪＳＡＴ.co.jp

SKY Perfect JSAT Group